



履修案内

GENERAL INFORMATION
& COURSE DESCRIPTION

2020年度(令和2年度)入学生適用

For the students admitted in 2020



東京農工大学大学院連合農学研究科

UNITED GRADUATE SCHOOL OF AGRICULTURAL SCIENCE
TOKYO UNIVERSITY OF AGRICULTURE AND TECHNOLOGY



I 目次

Contents

I	目次	1
	Contents	
II	連合農学研究科の教育の特色	3
	Characteristics of Education for United Graduate School of Agricultural Science	
III	修了要件および履修について	4
	Academic Requirments for Completing the Courses	
IV	ディプロマポリシー、カリキュラムマップ／フローチャート	13
	Diploma Policy, Curriculum Map, Flowchart	
V	教育課程表	26
	Curriculums	
VI	SPICA 基本操作手順	31
	SPICA Manual	
VII	構成大学の地図	61
	Map of Cooperating Universities	



Ⅱ 連合農学研究科の教育の特色

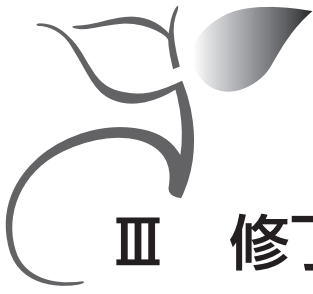
Characteristics of Education for United Graduate School of Agricultural Science

教育の特色

博士課程の3年間を通じて、学生に自己の専門に関する深い知識を修得させる。さらに、『農学』はバイオサイエンスの重要な一翼を担う実学的応用科学であることに鑑み、農学に関する、広い視野に立った知識を修得させることに重点をおく。そして、大学教員としての研究後継者を養成するのみでなく、広く国公私立の試験研究機関あるいは民間企業において、バイオテクノロジーや環境科学の発展に貢献することができる、創造性豊かで応用力に富んだ研究者の養成を行っている。

Characteristics of Education

The educational purpose of the three year Doctoral Course following Master's Course is to train students to acquire thorough knowledge in their field of study. The course also aims at helping them to gain a deeper and broader knowledge of "agricultural science", which is a practical branch of learning and plays a crucial role in bioscience. It is crucial for the researchers in applied science to broaden their point of view. The goal is to train the students not only to be successors for university academic staff, but also to nurture creative and pragmatic researchers at institutes and private enterprises as well as contribute to the development of biotechnology and environmental science.



Ⅲ 修了要件および履修について

Academic Requirments for Completing the Courses

学位論文審査申請時までには必修科目9.5単位以上、選択科目2.5単位以上、合計12単位以上修得することが必要です。

1. 必修科目

下記(1)、(2)の必修科目を修得すると、必要単位数(9.5単位)を満たします。

(1) 大講座ごとの必修科目：8.5単位

①研究交流科目・合同セミナー：0.5単位

4月入学生は2年次に、10月入学生は1年次に行われる大講座ごとに開講されるセミナーで、7月～9月の間に実施されます。詳細は後日、主指導教員から通知があります。

②論文研究等・特別演習(2単位)・特別研究(6単位)：8単位

1年次に主指導教員の元で実施される各々が所属する研究室での研究、調査等(講義が開かれるわけではありません)。

(2) 研究科共通科目・総合農学概論：1単位

(総合農学概論ⅠもしくはⅡのいずれか1つを履修してください)

毎年6月(前期：概論Ⅰ)及び11月(後期：概論Ⅱ)に3日間の連続集中講義方式で行われます。出席状況及びレポート提出により成績評価がつきます。

[2020年の日程] 概論Ⅰ：前期(6月17日～19日)日本語による講義
概論Ⅱ：後期(11月18日～20日)英語による講義

2. 選択科目 (2.5単位以上)

選択科目は下記2.(1)～(7)から自由に組み合わせて2.5単位以上を修得してください。(留学生特別プログラム学生は必修、選択必修科目2単位を含めて2.5単位以上を修得してください。)

(1) 研究科共通科目・コミュニケーション演習 (英語) : 1単位

配置大学ごとに15講義開講される、英語でのコミュニケーションを上達させることを目的とした講義。茨城大学、宇都宮大学、東京農工大学とも後期に行われます。詳細は別途通知します。

(2) 研究科共通科目・海外フィールド実習 : 1単位

全学年の学生が対象。アジア地域等の姉妹校等で2週間程度、フィールド調査を体験します。4月に希望者を募集し、書類選考の上、当該年度の参加者を決定します。希望者が多い場合は2年次の学生が優先されます。

実施期間：7月～翌年2月までのうち2週間程度

(3) 研究科共通科目・海外短期集中コース : 1単位

全学年の学生が対象。カリフォルニア大学デービス校での共同プログラム等に参加し、国際的な討論ができる素養を身につけることを目的としています。4月に希望者を募集し、書類選考により選出されます。

実施期間：7月～12月までの出発で3ヶ月程度

(4) 専門分野科目・特論 : 1講義 0.5単位

連合農学研究科の各教員が専門的なテーマについて、1日の集中講義を行います。他専攻の科目も複数履修可能ですので、ご自分の所属する専攻にとらわれず履修してください。

(5) イノベーション推進特別講義Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ : 各1単位

イノベーション実現をリードできる高度人材養成を目標として、企画立案能力、問題解決能力、研究推進力、社会力を広く展開するための実践的な授業を行います。当該授業では、博士課程学生として実践する、学術論文等に自分の研究成果が掲載されるまでに至るプロセスとして必要となる、課題探求力、研究管理能力、コミュニケーション力、表現力などの重要性について深く理解すると共に、洞察力、交渉力、社会力、熱意など、目標達成に必要となる力について学びます。また、研究成果を社会的に応用、実現するために必須となる、顧客志向、経営マインド、多様な価値観の理解力、セルフブランディング、プレゼンテーション力、リーダーシップなど、実社会で必要となる要素について、講義およびワークショップを通して実践的に学ぶ機会を創出します。

*外国人留学生特別プログラムの学生はⅣ・Ⅴが選択必修科目。

(6) グローバル特論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ : 1講義 0.5単位

英語での開講。外国人留学生特別プログラム学生は選択必修科目。プログラム生以外の学生も履修できます。留学生特別プログラム学生は主指導教員による講義を必ず履修してください。

(7) インターンシップ : 1単位

外国人留学生特別プログラム学生は必修科目。

3. 修了要件

(修了に必要な最低修得単位数)

対象学生	条件	科目	単位	必要単位数	計
下記以外の学生	必修	合同セミナー	0.5	9.5	12
		論文研究等・特別演習	2		
		論文研究等・特別研究	6		
		総合農学概論 I または II	1		
	選択	コミュニケーション演習	1	自由に組み合わせて 2.5単位以上	
		海外フィールド実習	1		
		海外短期集中コース	1		
		イノベーション推進特別講義 I・II・III・IV・V	各1		
		特論	各0.5		
		グローバル特論 I・II・III・IV・V	各0.5		
		インターンシップ	1		
留学生特別プログラム学生	必修	合同セミナー	0.5	9.5	12
		論文研究等・特別演習	2		
		論文研究等・特別研究	6		
		総合農学概論 I または II	1		
	選択必修	インターンシップ	1	インターンシップ、 グローバル特論1科目 を含め、2単位以上	
		グローバル特論 I・II・III・IV・V	各0.5		
		イノベーション推進特別講義IV・V	各1		
	選択	コミュニケーション演習	1	0.5単位以上	
		海外フィールド実習	1		
		海外短期集中コース	1		
		イノベーション推進特別講義 I・II・III	1		
		特論	各0.5		

4. 重複履修

一度受講して単位を取得した科目及び講義は再度履修することができません(重複履修は不可)。ただし聴講することは可能です。

5. 履修登録

履修登録は東京農工大学で運用している学術情報システム『SPICA (スピカ)』及び履修登録用紙で行います。

SPICA の操作手順は履修案内の巻末に掲載されています。

*履修登録期間は学外からも SPICA で履修登録が可能です。

*履修登録は、学期ごとに設定されている履修登録期間内に行ってください。履修登録の時期、講義の詳細、講義概要(シラバス)等については、連合農学研究科のウェブサイトでお知らせします。なお講義の日時や場所が変更になる場合は、電子メールで連絡しますので、自分の電子メールアドレス(TUAT-ID@st.go.tuat.ac.jp)を常に確認できるようにしておいてください。

〈連合農学研究科ウェブサイト(履修関係)〉

<http://www.tuat.ac.jp/uni-grad/rishu/index.html>



連合農学研究科
履修関係

6. 成績

前期後期の成績評価はそれぞれ9月と3月の中旬頃に学務情報システム SPICA で開示されます。ただし、成績は東京農工大学、茨城大学、宇都宮大学のキャンパスネットワーク下で SPICA にアクセスした場合でしか表示されません。

成績評価は「S」(90~100点)、「A」(80~89点)、「B」(70~79点)、「C」(60~69点)、「D」(0~59点)の5段階評価で行われます。評価が「S」、「A」、「B」、「C」を合格とし、単位を付与します。「D」を不合格(途中放棄も含む)とし、成績表(SPICA)には表示されますが、成績証明書には表示されません。

成績評価に対して疑問がある場合、申し出をすることができます。

成績表および成績証明書記載事項の対応表

評価	評点	達成状況	成績表への表示	成績証明書への表示
合格	S	100~90点	到達基準を超えた成果を上げている。	あり
	A	89~80点	到達基準を十分達成している。	あり
	B	79~70点	到達基準を達成している。	あり
	C	69~60点	到達基準をおおむね達成している。	あり
不合格	D	59~0点	到達基準に達していない。	なし
認定	認定	評価を認定したもの(入学前既修得単位認定等)	あり	あり

7. 学位論文

(1) 学位論文審査申請書の提出には、以下の要件を満たしていることが必要です。

- ① 必須科目9.5単位以上、選択科目2.5単位以上、合計12単位以上を取得していること。
- ② レフェリー制の確立されている学術雑誌に論文(但し、筆頭著者論文に限る。)が1編以上掲載されたまたは受理されたものとされていること。なお当該論文は、学位論文の一部を構成するものであること。

(2) 最終試験について

学位論文を提出した者について、学位論文審査後に最終試験を実施します。

8. 修業年限短縮(早期修了)

特に優れた業績を上げた学生については、修士課程又は博士前期課程の在学期間(2年を限度とする)を含めて3年以上在学すれば修業年限短縮(早期修了)を申請することができます。

「特に優れた業績」とは、学位論文の基礎となる学術論文をレフェリー制の確立されている学術雑誌に掲載されたものまたは受理されたものとして3編以上(但し、筆頭著者論文に限る。)を有している場合をいいます。

申請期限は、3月修了を希望する場合は前年の9月30日まで、9月修了を希望する場合は同年の3月31日までとなります。



III Academic Requirements for Completing the Courses

Students are required to acquire at least 12 credits in total (Required subjects 9.5 credits or more and elective subjects 2.5 credits or more) before applying for thesis evaluation.

1. Required subjects

To satisfy required number of credits (9.5) for Required subjects, take (1) and (2) below.

(1) Required subjects of your Major Chair : 8.5 credits

① Joint Seminar : 0.5 credits

This seminar will be held in the second grade for students admitted in April, and in the first grade for students admitted in October. It will be held around July – September. Details will be informed from your supervisor.

② Advanced Seminar (2 credits) and Advanced Research (6 credits) : 8 credits

These subjects will be held on the first grade under the supervisor's instruction. They comprise your research, seminar attendance and presentations in your laboratory. There is no actual lecture.

(2) Common Subject · Comprehensive Agriculture Science: 1 credit

(Comprehensive Agricultural Science I or II is required)

Comprehensive Agricultural Science is a 3 consecutive-day lecture held in June and November. It is evaluated by attending lectures and submitting reports.

(2020 Schedule) Comprehensive I (Japanese) : Spring semester (June 17–19)

Comprehensive II (English) : Fall semester (November 18–20)

2. Elective subjects

- 2.5 or more credits must be earned from elective subjects in any combination of (1) to (7) below.

- Students on the International Special Program have to earn 2.5 credits or more including 2 credits from Required (Elective) Subjects.

(1) English Seminar on Academic Communications (in English): 1 credit

This course aims at improving the communication skills in English. It will be held in fall semester at each university.

(2) Field Research Abroad: 1 credit

This course is open for all students. Participants are sent to sister universities in Asia and experience field survey for two weeks. The application for this course will be in April and participants will be selected by screening. In case the number of applicants exceeds the quota, second grade students will be given the priority.

Period : 2 weeks in between July and February following year

(3) Overseas Intensive Short-term Course: 1 credit

This course is open for all students. Participants will attend the cooperative program with other universities such as University of California, Davis. The aim of this course is to acquire argumentative skills in the international field.

Period : 3 months starting between July and December

(4) Major Field Subject : 0.5 credits per subject

This lecture is a one-day intensive course. Students can take subjects regardless of your belonging Major Chair.

(5) Special Lecture for Innovation Advancement I , II , III, IV and V: 1 credit per subject

This is a practical class to develop a planning ability, problem solving skills, passion for research, and social skills. It is held aiming at the development of advanced personnel that can lead innovative achievements. Doctoral students will practice regarding the importance of task exploration capability, research management ability, communication skill, expressiveness, and other points required for the process leading to the publication of the students' research results in academic papers. In addition, they will also have a deeper understanding of/and the power needed for achieving their goals such as insight, negotiation skills, social skills and enthusiasm. Through the lecture and the workshop on necessary elements in real society, such as self-branding, presentation power and customer orientation, management awareness and various other values for the current world.

*International students on the special program should take IV and/or V.

(6) Global Special Seminar I , II , III, IV and V: 0.5 credit per subject

Required subjects for international students on the special program.

Students must take one lecture from their supervisor.

These subjects are open for all students.

(7) Internship: 1 credit

This is a required subject for international students on the special program.

3. Required credits for completing Ph.D. course

Students other than International students on the special program

Subject	Credit	Required credit	Total
●Required		9.5	12
Joint Seminar	0.5		
Advanced Seminar	2		
Advanced Research	6		
Comprehensive Agricultural Science I or II	1		
●Elective		2.5 credits or more in total	
English Seminar on Academic Communications (in English)	1		
Field Research Abroad	1		
Overseas Intensive Short-term Course	1		
Special Lecture for Innovation Advancement I, II, III, IV and V	1 per subject		
Major Field Subject	0.5 per subject		
Global Special Seminar I, II, III, IV and V	0.5 per subject		
Internship	1		

International students on the special program

Subject	Credit	Required credit	Total
●Required		9.5	12
Joint Seminar	0.5		
Advanced Seminar	2		
Advanced Research	6		
Comprehensive Agricultural Science I or II	1		
●Required (Elective)		2 credits or more in total including Internship, 1 of Global Special Seminar subjects	
Internship	1		
Global Special Seminar I, II, III, IV and V	0.5 per subject		
Special Lecture for Innovation Advancement IV and V	1 per subject	0.5 credit	
●Elective			
English Seminar on Academic Communications (in English)	1		
Field Research Abroad	1		
Overseas Intensive Short-term Course	1		
Special Lecture for Innovation Advancement I, II, III	1 per subject		
Major field subject	0.5 per subject		

4. Duplicate credit

Once earned the credit, it is not allowed to receive another credit on the same subject (Duplicate Credit is not permitted). Although the credit would not be received, students can audit the lecture.

5. Course Registration

Course registration procedures can be completed by online registration through SPICA (Academic Affairs System, the network system operated in TUAT), and by submitting registration forms. Please see the latter pages on this booklet for the instruction of SPICA.

*Students need to register courses within a designated course registration period for each semester. SPICA can be accessed from outside of universities during the course

registration period.

*Information regarding the course registration, course detail, course syllabus will be announced on United Graduate School web site. If there are any changes such as time, date or place of the courses, we will inform you by email. Therefore, please make sure to check your E-Mail (TUAD-ID@st.go.tuat.ac.jp) frequently.

<United Graduate School web site (Course)>

<http://www.tuat.ac.jp/uni-grad/en/rishu/index.html>



United Graduate
School Courses

6. Grading

Grades will be announced through SPICA in mid-September for Spring semester and mid-March for Fall semester under the campus network at TUAT, Ibaraki university, Utsunomiya university

The evaluation will be on five-grades; "S" (90 to 100 points), "A" (80 to 89 points), "B" (70 to 79 points), "C" (60 to 69 points), and "D" (59 or lower). "S", "A", "B", or "C" is a pass and credit is given. "D" is a failure (including abandon) and no credit is given. "D" appears on SPICA, however, it does not appear on the academic transcript.

Students who have questions about grading, there is a confirmation period regarding grades.

Grading Scale

Evaluation		Point	Accomplishment	Display on SPICA	Display on Transcript
PASS	S	100~90	Outstanding	○	○
	A	89~80	Excellent	○	○
	B	79~70	Good	○	○
	C	69~60	Satisfactory	○	○
Failure	D	59~ 0	Fail	○	×
Completed	Completed	recognition of credit (Credit transferred without grading)		○	○

7. Degree Conferral

(1) Students must fulfill the following requirements before submitting application of dissertation review:

a: Acquired at least total of 12 credits including 9.5 or more from Required subjects and 2.5 or more from Elective subjects.

b: At least one paper published or accepted to be published in a peer-reviewed or refereed academic journal or similar.

Please ask your supervisor for more information.

(2) Final Examination

There will be a final examination after evaluation of the dissertation.

8. Shortening the duration of study (Early Graduation)

Students who achieved outstanding performance and also have enrolled for more than 3 years including the period in Master's Program (maximum 2 years), is eligible to apply for the Early Graduation.

"Outstanding Performance" means at least 3 papers (the first author) which form the base of the doctoral thesis were published or accepted to be published in a peer-reviewed or refereed academic journal or similar.

The application deadline is the last weekday of September in the previous year for students who wish to complete in March, and the last weekday of March for students who wish to complete in September.



IV ディプロマポリシー、カリキュラムマップ/フローチャート

Diploma Policy, Curriculum Map, Flowchart

連合農学研究科 ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

1. 博士課程修了にあたっては、以下の観点 A-D に到達していることを基準とする。
 - (A) 高度な農学専門能力
 - (B) 広範な応用専門能力と識見
 - (C) 豊かな社会力を土台にした実践的指導力
 - (D) 持続的な自己形成力
2. 博士課程にあつては、所定の年限在学し、研究指導を受け、カリキュラム・ポリシーに基づく所定の単位数を修得し、かつ、本研究科が行う博士論文審査および最終試験に合格した者に、博士（農学）又は博士（学術）の学位を与える。

観点	各専攻共通
A	(1) 農学専門領域における最先端の知識・技術を学ぶことにより、当該専門分野における独立した研究者・創造的技術者としての高度の専門能力を身につけている。 (2) 学会、合同セミナー等における発表、討論を通じて、専門領域における自己の研究が占める位置を理解し、将来展望を見通す力を身につけている。 (3) 博士学位論文を構成する研究業績として、一定の基準に適合する学術誌等への研究論文の発表を通して、研究課題の立案から成果の公表に至る一連の研究推進プロセスを完遂できる確かな実力を身につけている。
B	(4) 応用総合科学としての農学の特性を活かして、多面的な視点から取り組むべき社会的課題を提起し、その課題解決にむけた多様な研究活動を企画推進できる柔軟な応用力を身につけている。 (5) 先端研究に関する知識・経験に偏することなく、理系・文系にまたがる論理的能力や表現力を養い、高度な専門的知識人にふさわしい識見を身につけている。
C	(6) よき社会人として常に周囲から信頼され、自ら協力関係を拡大しつつ業務を推進することができる、豊かな「社会力」を身につけている。 (7) 海外を含む組織・社会におけるリーダーとしての活躍に必要な、各種リテラシーや総合的マネジメント能力を中心とした実践的指導力を身につけている。
D	(8) 高度な専門的能力、広い視野と高い識見、豊かな社会力と指導力を不断に鍛え、いっそう高度な学びの動機付けを自発的に推進する姿勢を身につけている。 (9) 国内・国際社会において自らの専門分野のおかれた位置、その分野に求められる社会的ニーズを、相対的な視点から常に見直し、他分野との関連性を踏まえて、課題探求と自己変革にチャレンジし続ける自己研鑽姿勢を身につけている。

連合農学研究科（共通）

カリキュラム・マップ

本学科の教育理念に照らし、ディプロマ・ポリシーを達成するために、各授業科目とディプロマ・ポリシーの各観点が以下のような対応関係を持つカリキュラムを編成する。

ディプロマ・ポリシー	
観点 (A)	① 農学専門領域における最先端の知識・技術を学ぶことにより、当該専門分野における独立した研究者・創造的技術者としての高度の専門能力を身につけている。 ② 学会、合同セミナー等における発表、討論を通じて、専門領域における自己の研究のしめる位置を理解し、将来展望を見通す力を身につけている。 ③ 博士学位論文を構成する研究業績として、一定の基準に適合する学術誌等への研究論文の発表を通して、研究課題の立案から成果の公表に至る一連の研究推進プロセスを完遂できる確かな実力を身につけている。
観点 (B)	④ 応用総合科学としての農学の特性を活かして、多面的な視点から取り組むべき社会的課題を提起し、その課題解決にむけた多様な研究活動を企画推進できる柔軟な応用力を身につけている。 ⑤ 先端研究に関する知識・経験に偏することなく、理系・文系にまたがる論理的能力や表現力を養い、高度な専門的知識人にふさわしい識見を身につけている。
観点 (C)	⑥ よき社会人として常に周囲から信頼され、自ら協力関係を拡大しつつ業務を推進することができる、豊かな「社会力」を身につけている。 ⑦ 海外を含む組織・社会におけるリーダーとしての活躍に必要な、各種リテラシーや総合的マネジメント能力を中心とした実践的指導力を身につけている。
観点 (D)	⑧ 高度な専門的能力、広い視野と高い識見、豊かな社会力と指導力を不断に鍛え、いっそう高度な学びの動機付けを自発的に推進する姿勢を身につけている。 ⑨ 国内・国際社会において自らの専門分野のおかれた位置、求められる社会的ニーズを相対的な視点から常に見直し、他分野との関連性を踏まえて、課題探求と自己変革にチャレンジし続ける自己研鑽能力を身につけている。

カリキュラム・チャート

区分	授業科目	観点			
		A	B	C	D
研究科共通科目	総合農学概論Ⅰ（日本語）		●		
	総合農学概論Ⅱ（英語）		●		
	コミュニケーション演習（英語）		●		
	海外フィールド実習			●	●
	海外短期集中コース			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅰ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅱ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅲ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅳ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅴ			●	●
	グローバル特論Ⅰ	●			●
	グローバル特論Ⅱ	●			●
	グローバル特論Ⅲ	●			●
	グローバル特論Ⅳ	●			●
	グローバル特論Ⅴ	●			●
	インターンシップ			●	
	外国人留学生特別プログラム科目	グローバル特論Ⅰ	●		
グローバル特論Ⅱ		●			●
グローバル特論Ⅲ		●			●
グローバル特論Ⅳ		●			●
グローバル特論Ⅴ		●			●
イノベーション推進特別講義Ⅳ				●	●
イノベーション推進特別講義Ⅴ				●	●
インターンシップ			●		
研究交流科目	合同セミナー	●			
専門分野科目	特論	●			●
論文・研究等	特別演習	●			
	特別研究	●			

カリキュラム・フローチャート

観点	1年次	2年次	3年次
A	グローバル特論Ⅰ グローバル特論Ⅱ グローバル特論Ⅲ グローバル特論Ⅳ グローバル特論Ⅴ 特論 特別演習 特別研究	合同セミナー	
B	総合農学概論Ⅰ（日本語） 総合農学概論Ⅱ（英語） コミュニケーション演習（英語） グリーンクリーン食料生産特論Ⅰ グリーンクリーン食料生産特論Ⅱ		
C	海外フィールド実習 海外短期集中コース イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ インターンシップ		
D	海外フィールド実習 海外短期集中コース イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ グローバル特論Ⅰ グローバル特論Ⅱ グローバル特論Ⅲ グローバル特論Ⅳ グローバル特論Ⅴ 特論		



生物生産科学専攻



カリキュラム・マップ

本学科の教育理念に照らし、ディプロマ・ポリシーを達成するために、各授業科目とディプロマ・ポリシーの各観点が必要な対応関係を持つカリキュラムを編成する。

カリキュラム・チャート

区分	授業科目	観点			
		A	B	C	D
研究科共通科目	総合農学概論Ⅰ（日本語）		●		
	総合農学概論Ⅱ（英語）		●		
	コミュニケーション演習（英語）		●		
	海外フィールド実習			●	●
	海外短期集中コース			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅰ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅱ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅲ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅳ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅴ			●	●
	グローバル特論Ⅰ	●			●
	グローバル特論Ⅱ	●			●
	グローバル特論Ⅲ	●			●
	グローバル特論Ⅳ	●			●
	グローバル特論Ⅴ	●			●
	インターンシップ			●	
研究交流科目	植物生産科学合同セミナー	●			
	動物生産科学合同セミナー	●			
	生物制御科学合同セミナー	●			
専門分野科目	植物機能形態学特論	●			
	植物生産生理学特論	●			●
	植物遺伝育種学特論	●			●
	植物生産環境学特論	●			●
	動物形態機能学特論	●			●
	動物栄養飼料学特論	●			●
	動物育種繁殖学特論	●			●
	動物衛生管理学特論	●			●
	応用昆虫学特論	●			●
	植物病理学特論	●			●
	昆虫生理生化学特論	●			●
	植物制御科学特論	●			●
	生物制御化学特論	●			●
	論文・研究等	植物生産科学特別演習	●		
植物生産科学特別研究		●			
動物生産科学特別演習		●			
動物生産科学特別研究		●			
生物制御科学特別演習		●			
生物制御科学特別研究		●			
外国人留学生 特別プログラム 科目	グローバル特論Ⅰ	●			●
	グローバル特論Ⅱ	●			●
	グローバル特論Ⅲ	●			●
	グローバル特論Ⅳ	●			●
	グローバル特論Ⅴ	●			●
	イノベーション推進特別講義Ⅳ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅴ			●	●
	インターンシップ			●	

カリキュラム・フローチャート

観点	1年次	2年次	3年次
A	植物機能形態学特論 植物生産生理学特論 植物遺伝育種学特論 植物生産環境学特論 植物生産科学特別演習 植物生産科学特別研究	植物生産科学合同セミナー 動物生産科学合同セミナー 生物制御科学合同セミナー	
	動物形態機能学特論 動物栄養飼料学特論 動物育種繁殖学特論 動物衛生管理学特論 動物生産科学特別演習 動物生産科学特別研究		
	応用昆虫学特論 植物病理学特論 昆虫生理生化学特論 植物制御科学特論 生物制御化学特論 生物制御科学特別演習 生物制御科学特別研究		
	グローバル特論Ⅰ グローバル特論Ⅱ グローバル特論Ⅲ グローバル特論Ⅳ グローバル特論Ⅴ		
B	総合農学概論Ⅰ（日本語） 総合農学概論Ⅱ（英語） コミュニケーション演習（英語）		
C	海外フィールド実習 海外短期集中コース イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ インターンシップ		
D	海外フィールド実習 海外短期集中コース イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ		
	植物機能形態学特論 植物生産生理学特論 植物遺伝育種学特論 植物生産環境学特論		
	動物形態機能学特論 動物栄養飼料学特論 動物育種繁殖学特論 動物衛生管理学特論		
	応用昆虫学特論 植物病理学特論 昆虫生理生化学特論 植物制御科学特論 生物制御化学特論		
	グローバル特論Ⅰ グローバル特論Ⅱ グローバル特論Ⅲ グローバル特論Ⅳ グローバル特論Ⅴ		



応用生命科学専攻



カリキュラム・マップ

本学科の教育理念に照らし、ディプロマ・ポリシーを達成するために、各授業科目とディプロマ・ポリシーの各観点が以下のような対応関係を持つカリキュラムを編成する。

カリキュラム・チャート

区分	授業科目	観点			
		A	B	C	D
研究科共通科目	総合農学概論Ⅰ（日本語）		●		
	総合農学概論Ⅱ（英語）		●		
	コミュニケーション演習（英語）		●		
	海外フィールド実習			●	●
	海外短期集中コース			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅰ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅱ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅲ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅳ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅴ			●	●
	グローバル特論Ⅰ	●			●
	グローバル特論Ⅱ	●			●
	グローバル特論Ⅲ	●			●
	グローバル特論Ⅳ	●			●
	グローバル特論Ⅴ	●			●
インターンシップ			●		
研究交流科目	応用生物化学合同セミナー	●			
	生物機能化学合同セミナー	●			
専門分野科目	分子生理学特論	●			●
	先端生命科学特論	●			●
	細胞工学特論	●			●
	微生物利用学特論	●			●
	生体物質科学特論	●			●
	食品機能科学特論	●			●
	生物活性物質化学特論	●			●
	生体分子解析学特論	●			●
論文・研究等	応用生物化学特別演習	●			
	応用生物化学特別研究	●			
	生物機能化学特別演習	●			
	生物機能化学特別研究	●			
外国人留学生 特別プログラム 科目	グローバル特論Ⅰ	●			●
	グローバル特論Ⅱ	●			●
	グローバル特論Ⅲ	●			●
	グローバル特論Ⅳ	●			●
	グローバル特論Ⅴ	●			●
	イノベーション推進特別講義Ⅳ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅴ			●	●
インターンシップ			●		

カリキュラム・フローチャート

観点	1年次	2年次	3年次
A	分子生理学特論 先端生命科学特論 細胞工学特論 微生物利用学特論 応用生物化学特別演習 応用生物化学特別研究	応用生物化学合同セミナー 生物機能化学合同セミナー	
	生体物質科学特論 食品機能科学特論 生物活性物質化学特論 生体分子解析学特論 生物機能化学特別演習 生物機能化学特別研究		
	グローバル特論Ⅰ グローバル特論Ⅱ グローバル特論Ⅲ グローバル特論Ⅳ グローバル特論Ⅴ		
B	総合農学概論Ⅰ（日本語） 総合農学概論Ⅱ（英語） コミュニケーション演習（英語）		
C	海外フィールド実習 海外短期集中コース イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ インターンシップ		
D	海外フィールド実習 海外短期集中コース イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ		
	分子生理学特論 先端生命科学特論 細胞工学特論 微生物利用学特論		
	生体物質科学特論 食品機能科学特論 生物活性物質化学特論 生体分子解析学特論		
	グローバル特論Ⅰ グローバル特論Ⅱ グローバル特論Ⅲ グローバル特論Ⅳ グローバル特論Ⅴ		



環境資源共生科学専攻



カリキュラム・マップ

本学科の教育理念に照らし、ディプロマ・ポリシーを達成するために、各授業科目とディプロマ・ポリシーの各観点が必要な対応関係を持つカリキュラムを編成する。

カリキュラム・チャート

区分	授業科目	観点			
		A	B	C	D
研究科共通科目	総合農学概論Ⅰ（日本語）		●		
	総合農学概論Ⅱ（英語）		●		
	コミュニケーション演習（英語）		●		
	海外フィールド実習			●	●
	海外短期集中コース			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅰ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅱ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅲ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅳ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅴ			●	●
	グローバル特論Ⅰ	●			●
	グローバル特論Ⅱ	●			●
	グローバル特論Ⅲ	●			●
	グローバル特論Ⅳ	●			●
	グローバル特論Ⅴ	●			●
インターンシップ			●		
研究交流科目	森林資源物質科学合同セミナー	●			
	環境保全学合同セミナー	●			
専門分野科目	森林生産保全学特論	●			●
	森林バイオマス学特論	●			●
	資源物質科学特論	●			●
	資源保全学特論	●			●
	環境生態系保全学特論	●			●
	環境動物保全学特論	●			●
	環境植物保全学特論	●			●
	環境微生物保全学特論	●			●
論文・研究等	森林資源物質科学特別演習	●			
	森林資源物質科学特別研究	●			
	環境保全学特別演習	●			
	環境保全学特別研究	●			
外国人留学生 特別プログラム 科目	グローバル特論Ⅰ	●			●
	グローバル特論Ⅱ	●			●
	グローバル特論Ⅲ	●			●
	グローバル特論Ⅳ	●			●
	グローバル特論Ⅴ	●			●
	イノベーション推進特別講義Ⅳ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅴ			●	●
インターンシップ			●		

カリキュラム・フローチャート

観点	1年次	2年次	3年次
A	森林生産保全学特論 森林バイオマス学特論 資源物質科学特論 資源保全学特論 森林資源物質科学特別演習 森林資源物質科学特別研究	森林資源物質科学合同セミナー 環境保全学合同セミナー	
	環境生態系保全学特論 環境動物保全学特論 環境植物保全学特論 環境微生物保全学特論 環境保全学特別演習 環境保全学特別研究		
	グローバル特論Ⅰ グローバル特論Ⅱ グローバル特論Ⅲ グローバル特論Ⅳ グローバル特論Ⅴ		
B	総合農学概論Ⅰ（日本語） 総合農学概論Ⅱ（英語） コミュニケーション演習（英語）		
C	海外フィールド実習 海外短期集中コース イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ インターンシップ		
D	海外フィールド実習 海外短期集中コース イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ		
	森林生産保全学特論 森林バイオマス学特論 資源物質科学特論 資源保全学特論		
	環境生態系保全学特論 環境動物保全学特論 環境植物保全学特論 環境微生物保全学特論 グローバル特論Ⅰ グローバル特論Ⅱ グローバル特論Ⅲ グローバル特論Ⅳ グローバル特論Ⅴ		



農業環境工学専攻



カリキュラム・マップ

本学科の教育理念に照らし、ディプロマ・ポリシーを達成するために、各授業科目とディプロマ・ポリシーの各観点が以下のような対応関係を持つカリキュラムを編成する。

カリキュラム・チャート

区分	授業科目	観点			
		A	B	C	D
研究科共通科目	総合農学概論Ⅰ（日本語）		●		
	総合農学概論Ⅱ（英語）		●		
	コミュニケーション演習（英語）		●		
	海外フィールド実習			●	●
	海外短期集中コース			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅰ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅱ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅲ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅳ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅴ			●	●
	グローバル特論Ⅰ	●			●
	グローバル特論Ⅱ	●			●
	グローバル特論Ⅲ	●			●
	グローバル特論Ⅳ	●			●
	グローバル特論Ⅴ	●			●
インターンシップ			●		
研究交流科目	農業環境工学合同セミナー	●			
専門分野科目	生産基盤環境工学特論	●			●
	地域環境科学特論	●			●
	生産環境システム学特論	●			●
	生物環境制御学特論	●			●
論文・研究等	農業環境工学特別演習	●			
	農業環境工学特別研究	●			
外国人留学生 特別プログラム 科目	グローバル特論Ⅰ	●			●
	グローバル特論Ⅱ	●			●
	グローバル特論Ⅲ	●			●
	グローバル特論Ⅳ	●			●
	グローバル特論Ⅴ	●			●
	イノベーション推進特別講義Ⅳ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅴ			●	●
	インターンシップ			●	

カリキュラム・フローチャート

観点	1年次	2年次	3年次
A	生産基盤環境工学特論 地域環境科学特論 生産環境システム学特論 生物環境制御学特論 農業環境工学特別演習 農業環境工学特別研究	農業環境工学合同セミナー	
	グローバル特論Ⅰ グローバル特論Ⅱ グローバル特論Ⅲ グローバル特論Ⅳ グローバル特論Ⅴ		
B	総合農学概論Ⅰ（日本語） 総合農学概論Ⅱ（英語） コミュニケーション演習（英語）		
C	海外フィールド実習 海外短期集中コース イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ インターンシップ		
D	海外フィールド実習 海外短期集中コース イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ		
	生産基盤環境工学特論 地域環境科学特論 生産環境システム学特論 生物環境制御学特論 グローバル特論Ⅰ グローバル特論Ⅱ グローバル特論Ⅲ グローバル特論Ⅳ グローバル特論Ⅴ		



農林共生社会科学専攻



カリキュラム・マップ

本学科の教育理念に照らし、ディプロマ・ポリシーを達成するために、各授業科目とディプロマ・ポリシーの各観点が以下のような対応関係を持つカリキュラムを編成する。

カリキュラム・チャート

区分	授業科目	観点			
		A	B	C	D
研究科共通科目	総合農学概論Ⅰ（日本語）		●		
	総合農学概論Ⅱ（英語）		●		
	コミュニケーション演習（英語）		●		
	海外フィールド実習			●	●
	海外短期集中コース			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅰ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅱ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅲ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅳ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅴ			●	●
	グローバル特論Ⅰ	●			●
	グローバル特論Ⅱ	●			●
	グローバル特論Ⅲ	●			●
	グローバル特論Ⅳ	●			●
	グローバル特論Ⅴ	●			●
インターンシップ			●		
研究交流科目	農林共生社会科学合同セミナー	●			
専門分野科目	共生社会システム学特論	●			●
	農業経営経済学特論	●			●
	フードシステム学特論	●			●
	資源経済学特論	●			●
論文・研究等	農林共生社会科学特別演習	●			
	農林共生社会科学特別研究	●			
外国人留学生 特別プログラム 科目	グローバル特論Ⅰ	●			●
	グローバル特論Ⅱ	●			●
	グローバル特論Ⅲ	●			●
	グローバル特論Ⅳ	●			●
	グローバル特論Ⅴ	●			●
	イノベーション推進特別講義Ⅳ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅴ			●	●
	インターンシップ			●	

カリキュラム・フローチャート

観点	1年次	2年次	3年次
A	共生社会システム学特論 農業経営経済学特論 フードシステム学特論 資源経済学特論 農林共生社会科学特別演習 農林共生社会科学特別研究	農林共生社会科学合同セミナー	
	外国人留学生特別セミナーⅠ 外国人留学生特別セミナーⅡ 外国人留学生特別セミナーⅢ 外国人留学生特別セミナーⅣ 外国人留学生特別セミナーⅤ		
B	総合農学概論Ⅰ（日本語） 総合農学概論Ⅱ（英語） コミュニケーション演習（英語）		
C	海外フィールド実習 海外短期集中コース イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ インターンシップ		
D	海外フィールド実習 海外短期集中コース イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ		
	共生社会システム学特論 農業経営経済学特論 フードシステム学特論 資源経済学特論 外国人留学生特別セミナーⅠ 外国人留学生特別セミナーⅡ 外国人留学生特別セミナーⅢ 外国人留学生特別セミナーⅣ 外国人留学生特別セミナーⅤ		



V 教育課程表

Curriculums

2020年度開講予定

専攻	大講座名	科目区分	科目名	単位数	開講予定								
					1年次						2年次	3年次	
					前期	開講場所	担当教員	後期	開講場所	担当教員			
研究科共通科目			総合農学概論Ⅰ（日本語）	○ 1	2020.6.17~19 各大学多地点遠隔講義システム設置教室								
			総合農学概論Ⅱ（英語）	○ 1				2020.11.18~20 各大学多地点遠隔講義システム設置教室					
			コミュニケーション演習(英語)	1	各大学で開講								
			海外フィールド実習	1				●			●	●	
			海外短期集中コース	1				●			●	●	
			イノベーション推進特別講義Ⅰ	1				●			●	●	
			イノベーション推進特別講義Ⅱ	1				●			●	●	
			イノベーション推進特別講義Ⅲ	1				●			●	●	
			イノベーション推進特別講義Ⅳ	1				●			●	●	
			イノベーション推進特別講義Ⅴ	1				●			●	●	
			グローバル特論Ⅰ	0.5				●			●	●	
			グローバル特論Ⅱ	0.5				●			●	●	
			グローバル特論Ⅲ	0.5				●			●	●	
			グローバル特論Ⅳ	0.5				●			●	●	
			グローバル特論Ⅴ	0.5				●			●	●	
		インターンシップ	1				●			●	●		
生物生産科学	植物生産科学	研究交流科目	植物生産科学合同セミナー	◎ 0.5							●		
		専門分野科目	植物機能形態学特論	0.5	●	宇	柏木					●	
			植物生産生理学特論	0.5				●	宇	和田		●	
			植物遺伝育種学特論	0.5	●	茨	井上					●	
			植物生産環境学特論	0.5				●	東	田中(治)		●	
	論文研究等	植物生産科学特別演習	◎ 2				●	通年					
	植物生産科学特別研究	◎ 6				●	通年						
	動物生産科学	研究交流科目	動物生産科学合同セミナー	◎ 0.5								●	
		専門分野科目	動物形態機能学特論	0.5	●	宇	青山					●	
			動物栄養飼料学特論	0.5				●	茨	豊田		●	
			動物育種繁殖学特論	0.5	●	茨	大久保(武)					●	
			動物衛生管理学特論	0.5				●	茨	小川		●	
	論文研究等	動物生産科学特別演習	◎ 2				●	通年					
	動物生産科学特別研究	◎ 6				●	通年						
	生物制御科学	研究交流科目	生物制御科学合同セミナー	◎ 0.5								●	
専門分野科目		応用昆虫学特論	0.5				●	東	本林		●		
		植物病理学特論	0.5				●	東	小松		●		
		昆虫生理生化学特論	0.5				●	東	横山		●		
		植物制御科学特論	0.5	●	東	笠原					●		
生物制御化学特論	0.5	●	宇	野村					●				
論文研究等	生物制御科学特別演習	◎ 2				●	通年						
生物制御科学特別研究	◎ 6				●	通年							
応用生命科学	応用生物化学	研究交流科目	応用生物化学合同セミナー	◎ 0.5							●		
		専門分野科目	分子生理学特論	0.5				●	宇	燕山		●	
			先端生命科学特論	0.5	隔年開講（2021年度に開講）							☆	
			細胞工学特論	0.5	●	茨	朝山					●	
			微生物利用学特論	0.5	隔年開講（2021年度に開講）							☆	
	論文研究等	応用生物化学特別演習	◎ 2				●	通年					
	応用生物化学特別研究	◎ 6				●	通年						
	生物機能化学	研究交流科目	生物機能化学合同セミナー	◎ 0.5								●	
		専門分野科目	生体物質科学特論	0.5	●	東	服部					●	
			食品機能科学特論	0.5	隔年開講（2021年度に開講）							☆	
生物活性物質化学特論			0.5				●	茨	中村		●		
生体分子解析学特論			0.5	隔年開講（2021年度に開講）							☆		
論文研究等	生物機能化学特別演習	◎ 2				●	通年						
生物機能化学特別研究	◎ 6				●	通年							

専攻	大講座名	科目区分	科目名	単位数	開講予定								
					1年次						2年次	3年次	
					前期	開講場所	担当教員	後期	開講場所	担当教員			
環境資源共生科学	森林資源物質科学	研究交流科目	森林資源物質科学合同セミナー	◎ 0.5							●		
		専門分野科目	森林生産保全学特論	0.5	●	宇	大久保(達)					●	
			森林バイオマス学特論	0.5				●	宇	大島		●	
			資源物質科学特論	0.5	●	東	小瀬					●	
			資源保全学特論	0.5				●	東	加用		●	
	論文研究等	森林資源物質科学特別演習	◎ 2				●	通年					
		森林資源物質科学特別研究	◎ 6				●	通年					
	環境保全学	研究交流科目	環境保全学合同セミナー	◎ 0.5								●	
		専門分野科目	環境生態系保全学特論	0.5				●	東	梅澤		●	
			環境動物保全学特論	0.5				●	宇	小寺		●	
環境植物保全学特論			0.5	●	東	吉川					●		
環境微生物保全学特論			0.5	●	茨	西澤					●		
論文研究等	環境保全学特別演習	◎ 2				●	通年						
	環境保全学特別研究	◎ 6				●	通年						
農業環境工学	研究交流科目	農業環境工学合同セミナー	◎ 0.5								●		
	専門分野科目	生産基盤環境工学特論	0.5			隔年開講(2021年度に開講)					☆		
		地域環境科学特論	0.5	●	東	福田					●		
		生産環境システム学特論	0.5			隔年開講(2021年度に開講)					☆		
		生物環境制御学特論	0.5				●	東	帖佐		●		
	論文研究等	農業環境工学特別演習	◎ 2				●	通年					
	農業環境工学特別研究	◎ 6				●	通年						
農林共生社会科学	研究交流科目	農林共生社会科学合同セミナー	◎ 0.5								●		
	専門分野科目	共生社会システム学特論	0.5	●	東	澤					●		
		農業経営経済学特論	0.5				●	東	草処		●		
		フードシステム学特論	0.5			隔年開講(2021年度に開講)					☆		
		資源経済学特論	0.5			隔年開講(2021年度に開講)					☆		
	論文研究等	農林共生社会科学特別演習	◎ 2				●	通年					
	農林共生社会科学特別研究	◎ 6				●	通年						
外国人留学生特別プログラム科目		グローバル特論Ⅰ	△ 0.5				●				●		
		グローバル特論Ⅱ	△ 0.5				●				●		
		グローバル特論Ⅲ	△ 0.5				●				●		
		グローバル特論Ⅳ	△ 0.5				●				●		
		グローバル特論Ⅴ	△ 0.5				●				●		
		イノベーション推進特別講義Ⅳ	△ 1				●				●		
		イノベーション推進特別講義Ⅴ	△ 1				●				●		
		インターンシップ	△ 1				●				●		

【開講場所】 東：東京農工大学，茨：茨城大学，宇：宇都宮大学，連携：連携研究機関

- ・修了要件は必修科目9.5単位及び選択科目2.5単位以上、あわせて12単位以上を取得すること。
- ・☆印の科目は隔年開講のため2020年度は開講されない
- ・単位数欄の○印の科目は選択必修科目とし、この中から1単位以上取得すること。◎印の科目は所属する大講座の必修科目。
- 無印の科目は選択科目で他専攻からも取得可能。
- ・単位数欄の△印は留学生特別プログラム学生の選択科目とし、この中から、インターンシップ、グローバル特論1科目以上を含めた2単位以上を修得すること。

2020 Curriculums for United Graduate School of Agricultural Science, Tokyo University of Agriculture and Technology (Doctoral Course)

Department	Major Chair	Subject Category	Subjects	Required /Elective	Credit	Class Schedule						The second grade	The third grade
						The first grade							
						Spring Semester	Location	Academic advisor	Fall Semester	Place	Academic advisor		
			Comprehensive Agricultural Science I (in Japanese)	○	1	2020.6.17~19 at each University							
			Comprehensive Agricultural Science II (in English)	○	1	2020.11.18~20 at each University							
			English Seminar on Academic Communications (in English)		1								
			Field research abroad		1				●			●	●
			Overseas intensive short-term course		1				●			●	●
			Special Lecture for Innovation Advancement I		1				●			●	●
			Special Lecture for Innovation Advancement II		1				●			●	●
			Special Lecture for Innovation Advancement III		1				●			●	●
			Special Lecture for Innovation Advancement IV		1				●			●	●
			Special Lecture for Innovation Advancement V		1				●			●	●
			Global Special Seminar I for International Students		0.5				●			●	●
			Global Special Seminar II for International Students		0.5				●			●	●
			Global Special Seminar III for International Students		0.5				●			●	●
			Global Special Seminar IV for International Students		0.5				●			●	●
			Global Special Seminar V for International Students		0.5				●			●	●
			Internship		0.5				●			●	●
		Joint Seminar	Joint Seminar on Plant Production	◎	0.5								
		Major Field	Advanced Plant Functional Morphology		0.5	●	U	Kashiwagi					
		Major Field	Advanced Plant Production Physiology		0.5				●	U	Wada		
		Major Field	Advanced Plant Genetics and Breeding		0.5	●	I	Inoue					
		Major Field	Advanced Agro-environment Science		0.5				●	T	Tanaka (H)		
		Research and Seminar	Advanced Seminar on Plant Production	◎	2								
		Joint Seminar	Advanced Research on Plant Production	◎	6								
		Joint Seminar	Joint Seminar on Animal Production Science	◎	0.5								
		Major Field	Advanced Animal Nutrition and Morphology		0.5	●	U	Aoyama					
		Major Field	Advanced Animal Nutrition and Feed Science		0.5				●	I	Toyoda		
		Major Field	Advanced Animal Breeding and Reproduction Science		0.5	●	I	Ookubo (T)					
		Research and Seminar	Advanced Animal Hygiene and Management Science		0.5				●	I	Ogawa		
		Joint Seminar	Advanced Seminar on Animal Production Science	◎	2								
		Joint Seminar	Advanced Research on Animal Production Science	◎	6								
		Joint Seminar	Joint Seminar on Bioregulation Science	◎	0.5								
		Major Field	Advanced Entomology		0.5				●	T	Motobayashi		
		Major Field	Advanced Plant Pathology		0.5				●	T	Komatsu		
		Major Field	Advanced Insect Physiology and Biochemistry		0.5				●	T	Yokoyama		
		Major Field	Advanced Plant Regulation Science		0.5	●	T	Kasahara					
		Major Field	Advanced Bioregulation Chemistry		0.5	●	U	Nomura					
		Research and Seminar	Advanced Seminar on Bioregulation Science	◎	2								
		Research and Seminar	Advanced Research on Bioregulation Science	◎	6								

Department	Major Chair	Subject Category	Subjects	Required /Elective	Credit	Class Schedule							The second grade	The third grade	
						The first grade									
						Spring Semester	Location	Academic advisor	Fall Semester	Place	Academic advisor				
Applied Life Science	Applied Biological Chemistry	Joint Seminar	Joint Seminar on Applied Biological Chemistry	○	0.5								●		
		Major Field	Advanced Molecular Physiology		○	0.5				●	U	Kabayama		●	
			Advanced Life Science			○	0.5	Lectures to be held in the academic year 2021 (Biennial Class)							☆
			Advanced Cellular Biotechnology			○	0.5	I	Asayama					●	
			Advanced Applied Microbiology			○	0.5	Lectures to be held in the academic year 2021 (Biennial Class)							☆
	Biofunctional Chemistry	Research and Seminar	Advanced Seminar on Applied Biological Chemistry	○	2	Year-round									
		Joint Seminar	Advanced Research on Applied Biological Chemistry	○	6	Year-round									
			Joint Seminar on Biofunctional Chemistry	○	0.5									●	
			Advanced Biomaterial Chemistry		○	0.5	●	T	Hattori					●	
			Advanced Functional Food Science		○	0.5	Lectures to be held in the academic year 2021 (Biennial Class)							☆	
Symbiotic Science of Environment and Natural Resources	Environmental Conservation	Major Field	Advanced Bioactive Material Chemistry		0.5				●	I	Nakamura		●		
		Research and Seminar	Advanced Biomolecule Analysis		○	0.5	Lectures to be held in the academic year 2021 (Biennial Class)							☆	
		Joint Seminar	Advanced Seminar on Biofunctional Chemistry	○	2	Year-round									
			Advanced Research on Biofunctional Chemistry	○	6	Year-round									
			Joint Seminar on Science of Forest Resources and Ecomaterials	○	0.5									●	
	Advanced Forest Science and Technology			○	0.5	●	U	Ookubo					●		
	Environmental Conservation	Major Field	Advanced Forest Biomass			0.5				●	U	Oshima		●	
			Advanced Natural Resources and Ecomaterials			○	0.5	●	T	Kose				●	
			Advanced Conservation of Natural Resources			○	0.5				●	T	Kayou	●	
			Advanced Seminar on Science of Forest Resources and Ecomaterials		○	2	Year-round								
Research and Seminar		Advanced Research on Science of Forest Resources and Ecomaterials	○	6	Year-round										
Symbiotic Science of Environment and Natural Resources	Environmental Conservation	Joint Seminar	Joint Seminar on Environmental Conservation	○	0.5								●		
		Major Field	Advanced Ecosystem Conservation		○	0.5				●	T	Umezawa		●	
			Advanced Animal Science for Environmental Conservation			○	0.5				●	U	Kodera	●	
			Advanced Plant Science for Environmental Conservation			○	0.5	●	T	Yoshikawa				●	
			Advanced Microbiology for Environmental Conservation			○	0.5	●	I	Nishizawa				●	
	Research and Seminar	Advanced Seminar on Environmental Conservation	○	2	Year-round										
	Symbiotic Science of Environment and Natural Resources	Environmental Conservation	Advanced Research on Environmental Conservation	○	6	Year-round									
			Major Field	Advanced Research on Environmental Conservation	○	6	Year-round								
				Advanced Research on Environmental Conservation	○	6	Year-round								
				Advanced Research on Environmental Conservation	○	6	Year-round								
Research and Seminar		Advanced Research on Environmental Conservation	○	6	Year-round										

Department	Major Chair	Subject Category	Subjects	Required /Elective	Credit	Class Schedule						The second grade	The third grade		
						The first grade			Academic advisor	Place	Academic advisor				
						Spring Semester	Location	Fall Semester							
Agricultural and Environmental Engineering	Joint Seminar	Joint Seminar on Agricultural and Environmental Engineering	Joint Seminar on Agricultural and Environmental Engineering	○	0.5							●			
			Advanced Infrastructural and Environmental Engineering		0.5		Lectures to be held in the academic year 2021 (Biennial Class)					☆			
	Major Field	Agricultural and Environmental Engineering	Advanced Rural Environmental Science		0.5	●	T	Fukuda					●		
			Advanced Production and Environmental Systems		0.5		Lectures to be held in the academic year 2021 (Biennial Class)					☆			
			Advanced Bio-environmental Control		0.5			●	T	Chousa			●		
Research and Seminar	Agricultural and Environmental Engineering	Advanced Seminar on Agricultural and Environmental Engineering	○	2			Year-round								
		Advanced Research on Agricultural and Environmental Engineering	○	6			Year-round								
Science on Agricultural Economy and Symbiotic Society	Joint Seminar	Joint Seminar	Joint Seminar on Agricultural Economy and Symbiotic Society	○	0.5								●		
			Advanced Symbiotic Social System		0.5	●	T	Sawa					●		
	Major Field	Science on Agricultural Economy and Symbiotic Society	Advanced Management and Economics of Agriculture		0.5					●	T	Kusadokoro	●		
			Advanced Food System		0.5		Lectures to be held in the academic year 2021 (Biennial Class)						☆		
			Advanced Resource Economics		0.5		Lectures to be held in the academic year 2021 (Biennial Class)						☆		
Research and Seminar	Agricultural and Environmental Engineering	Advanced Seminar on Agricultural Economy and Symbiotic Society	○	2			Year-round								
		Advanced Research on Agricultural Economy and Symbiotic Society	○	6			Year-round								
Special Program Subjects for International Students on the special program			Global Special Seminar I for International Students	△	0.5					●				●	
			Global Special Seminar II for International Students	△	0.5					●				●	
			Global Special Seminar III for International Students	△	0.5						●			●	
			Global Special Seminar IV for International Students	△	0.5						●			●	
			Global Special Seminar V for International Students	△	0.5						●			●	
			Special Lecture for Innovation Advancement IV	△	1						●			●	
			Special Lecture for Innovation Advancement V	△	1						●			●	
			Internship	△	1						●				●

[Place] T : Tokyo University of Agriculture and Technology, I : Ibaraki University, U : Utsunomiya University
CO : Graduate school in cooperation with other institutes

Note :

- Student must acquire at least 12 credits from Required Subjects (at least 9.5 credits) and from Elective Subjects (at least 2.5 credits).
- Subjects marked "☆" are classes held biennially, thus it will not be held in the year 2020.
- "○" are required subjects. Student must acquire 1 or more credit from these subjects.
- "◎" are the required subjects of your belonging Major Chair.
- Subjects with no mark are elective subjects. All students can take these subjects.
- "△" are required subjects for international students on the Special Program. International student of the Special Program must acquire 2 or more credits including Internship and 1 of Global special seminars.
- International students on the special program must take Global special seminar which supervisor is a lecturer.

VI SPICA 基本操作手順（学生用）

（東京農工大学学務情報システム）

【I】アクセス→ログイン方法

東京農工大学公式ウェブサイト(<http://www.tuat.ac.jp/>)上部のタブ「学生生活・就職進学」から、「学生生活」をクリックします。



「学務情報システム（SPICA）利用のご案内」をクリックします。



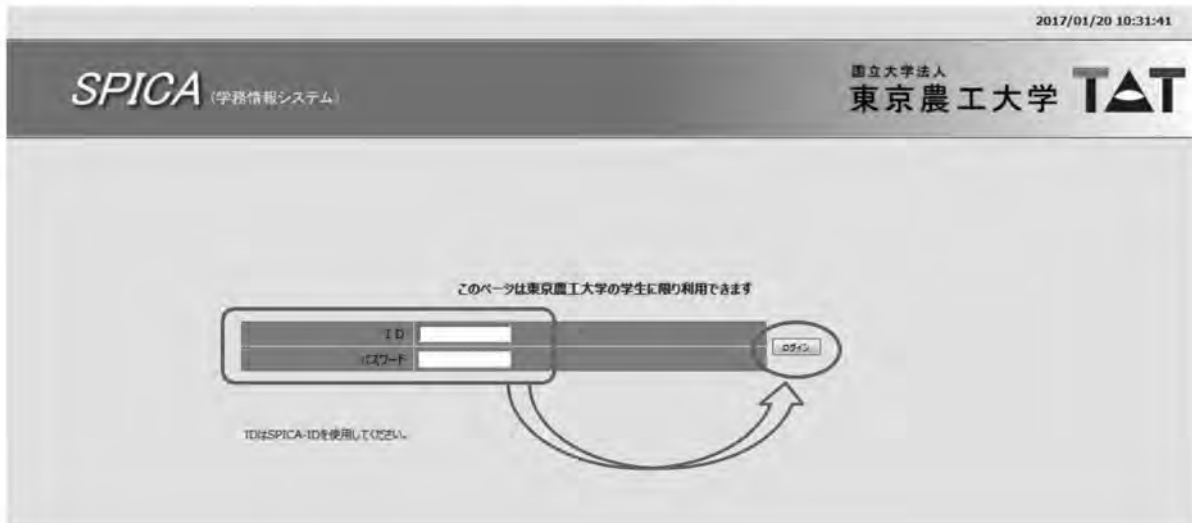
「SPICA学務情報システム ログイン入口」をクリックすると、ログイン画面になります。



【ログイン画面】

「SPICA ID」と「パスワード」を入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。

※パスワードを変更した場合は、変更後のパスワードを入力してください。



学生のポータル画面です。

ここにあるメニューを選んで、それぞれの操作を行います。



【パスワードの変更】

セキュリティ確保の点から、適宜、パスワードの変更をお勧めいたします。

総合情報メディアセンターのWebサイト(<https://sites.google.com/a/go.tuat.ac.jp/imc/home>)から申請管理「salut」ログイン(学内専用)にアクセスして行います。



The screenshot shows the homepage of the Information Media Center at Tokyo University of Agriculture and Technology. The header includes the university logo and name. A navigation menu on the left lists various services, with '申請管理「salut」ログイン (学内専用)' highlighted. A central banner features a photo of a building and a text box describing the center's services. A '重要なお知らせ' (Important Notice) section contains several bullet points regarding network login and system updates.

利用者認証画面にて、SPICA-IDまたはTUAT-IDと初期パスワードを入力してください。

※パスワードはすべて半角文字です。



The screenshot displays the '利用者ログイン (User Login)' page. It features a form with the following fields: 'ユーザID (User id)' with a placeholder 'Enter your TUAT-ID or SPICA-ID', 'パスワード (Password)' with a placeholder 'Enter your password', and a '言語 (Language)' dropdown menu currently set to '日本語'. A 'ログイン (Login)' button is located at the bottom of the form.

【Ⅱ】履修登録方法

(時間割表から入力する方法と一覧表から入力する方法があります)

[1] 時間割表形式入力の場合

SPICA - トップページから「履修登録」をクリックします。

国立大学法人 東京農工大学 TAT

WEBメール 各種設定 パスワード変更 マニュアル

現在、登録期間外です

休講情報 → 現在、随時更新中ですが、教務掲示板で確認して下さい。

補講情報 → 現在、表示できる情報はありますが、教務掲示板で確認して下さい。

時間割変更情報 → 教務掲示板で確認して下さい。

教養変更情報 → 教務掲示板で確認して下さい。

学生呼出情報 → 現在、表示できる情報はありますが、教務掲示板で確認して下さい。

お知らせ情報 → あなたへのお知らせが1件あります

【重要】東京農工大学緊急連絡サイトの設置について
 本学では、東日本大震災のような大規模災害に備え、災害時の情報伝達や学生及び教職員の安否状況等の情報収集及びその他緊急時の連絡のため「緊急連絡サイト」を設置しました。本サイトの概要、利用にあたって必要な作業、安否状況確認機能の試行については下記リンクをご参照下さい。
 ◎概要及び試行に関する通知文章（学生用）
 ◎メール転送マニュアル（学生用）

<お知らせ>
 緊急対策への協力をお願いします

<時間割表>
 時間割表はこちらから閲覧可能です。

個人の履修登録画面が時間割表の形式で表示されます。

SPICA (学籍情報システム)

国立大学法人 東京農工大学 TAT

トップページ > 履修登録

時間割表形式入力 一覧表形式入力 履修登録

追加ボタンを押して時間割リストを表示し、時間割を選択すると時間割が登録されます。

平成28年度後期						
	月	火	水	木	金	土
1			021118 [生物学] 基礎生物学実験 平田 美智子 [削除]	020219 [英談] English Discussion Lindskoog Allen [削除]		
2	021112 [T A T 物理学] 数理学 中村 暢文 [削除]	020051 [共生人文社会科学] 現代倫理論 大倉 茂 [削除]	021118 [生物学] 基礎生物学実験 平田 美智子 [削除]		021110 [T A T 数学] 現代代数学Ⅱ 堀口 幸志 [削除]	
3	021116 [ライフサイエンス基礎] 生命化学Ⅰ 早出 広司 [削除]	020351 [第2外語] ドイツ語入門Ⅱ 伊東 真生 [削除]	020551 [共通科目] 工学部特別講義Ⅰ(都市生活を交 える環境基礎技術) 堀見 正明 [削除]	021111 [T A T 数学] 微分積分学Ⅱおよび演習 谷田 洋 [削除]	020237 [英語] Paragraph Writing 森 拓希子 [削除]	
4	021117 [ライフサイエンス基礎] 分子生物学Ⅰ 新垣 篤史 [削除]		020551 [共通科目] 工学部特別講義Ⅰ(都市生活を交 える環境基礎技術) 堀見 正明 [削除]	021111 [T A T 数学] 微分積分学Ⅱおよび演習 谷田 洋 [削除]		

履修登録する曜日時限の「追加」ボタンをクリックして登録します。
 一度入力した科目を削除する場合は「削除」ボタンをクリックしてください。

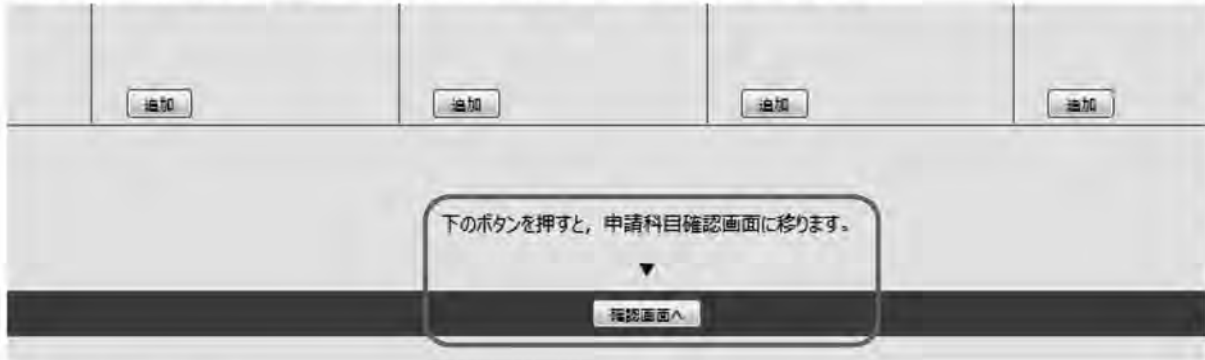
平成28年度後期			
	月	火	水
1	<input type="button" value="追加"/>	<input type="button" value="追加"/>	021118 2単位 [生物学] 基礎生物学実験 平田 美智子 <input type="button" value="削除"/>
2	021112 2単位 [T A T物理学] 熱力学 中村 聡文 <input type="button" value="削除"/>	020051 2単位 [共生人文社会科学] 現代倫理論 大倉 茂 <input type="button" value="削除"/>	021118 [生物学] 基礎生物学実験 平田 美智子 <input type="button" value="削除"/>
3	021116 2単位 [ライフサイエンス基礎] 生命化学Ⅰ 早出 広司 <input type="button" value="削除"/>	020351 1単位 [第2外国語] ドイツ語入門Ⅱ 伊東 道生 <input type="button" value="削除"/>	020551 2単位 [共通科目] 工学部特別講義Ⅰ(都市生活を支 える環境基盤技術) 細見 正明 <input type="button" value="削除"/>

「追加」ボタンをクリックすると、履修可能科目一覧がポップアップ表示されます。
 開講対象ごと(自学科科目、教職・学芸員、他学科科目、他学部科目等)に別ページになっています。
 履修する科目を選んで「追加」ボタンをクリックしてください。

自学科 自コース	教職 学芸員	他学科 他コース	他学部		
火曜 4限					
学部名	時間割コード	科目名	教員名	単位数	選択区分
1 工学部	020356	ドイツ語入門Ⅱ	古矢 晋一	1	選択
2 工学部	020357	ドイツ語入門Ⅱ	富田 裕	1	選択
3 工学部	020358	ドイツ語入門Ⅱ	伊東 道生	1	選択
4 工学部	020359	フランス語入門Ⅱ	飛嶋 隆信	1	選択
5 工学部	020360	中国語入門Ⅱ	南 勇	1	選択
6 工学部	020361	中国語入門Ⅱ	黄 麗華	1	選択
7 工学部	020362	中国語入門Ⅱ	任 利	1	選択
8 工学部	020363	スペイン語入門Ⅱ	長谷川 悦夫	1	選択
9 工学部	020364	韓国語入門Ⅱ	ジョン イジョン	1	選択
1					
<input type="button" value="閉じる"/>					

※各画面では、科目名をクリックするとシラバスが表示されます。
 科目選択時の参考にしてください。

全ての履修科目の入力が完了したら、登録画面下の「確認画面へ」をクリックします。



※登録エラーがない場合

時間割形式の確認画面になります。(この画面での入力は不可)

	月	火	水	木
1			021118 [生物学] 基礎生物学実験 平田 美智子	2単位 020219 [英語] English Dis Lindskoog
2	021112 [T A T物理学] 熱力学 中村 幅文	2単位 020051 [共生人文社会科学] 現代倫理論 大倉 茂	2単位 021118 [生物学] 基礎生物学実験 平田 美智子	
3	021116 [ライフサイエンス基礎] 生命化学Ⅰ	2単位 020351 [第2外国語] ドイツ語入門Ⅱ	1単位 020551 [共通科目] 工学部特別講義Ⅰ(都市生活を支 える環境基盤技術)	2単位 021111 [T A T数学] 微積分学

※登録エラーがある場合

時間割の上にエラーの説明が表示されます。

エラー科目も赤く表示されますので、「削除」ボタンで削除してください。

【履修登録エラー科目】 下記科目は、エラーにより登録できない科目です。必ず確認の上、訂正して下さい。訂正が行われない場合は、その科目は履修できません。

時間割コード	科目名	エラー説明
021112	熱力学	同一曜日・時限に複数の科目が申告されています (月2)
021725	ベクトル解析および演習	同一曜日・時限に複数の科目が申告されています (月2)
021725	ベクトル解析および演習	この科目は履修できません

時間割表形式入力 一覧表形式入力

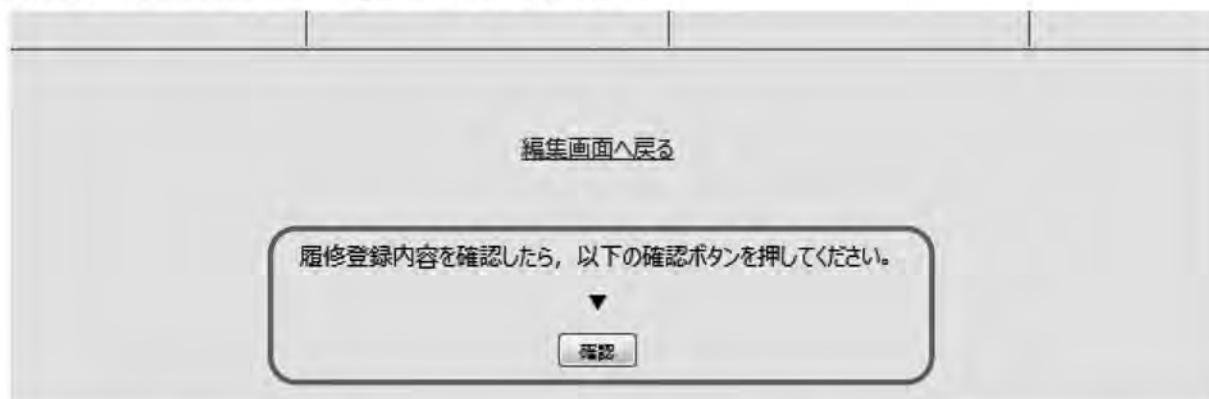
取得科目一覧

追加ボタンを押して時間割リストを表示し、時間割を選択すると時間割が登録されます。

平成28年度後期

	月	火	水	木
1	021725 3単位 岩井 俊昭 同一曜日時限タブリ (月2) かほくらん外科目 <input type="button" value="削除"/>	<input type="button" value="追加"/>	021118 [生物学] 基礎生物学実験 平田 美智子 <input type="button" value="削除"/>	020219 [英語] English Discussion Lindskoog Allen <input type="button" value="削除"/>

時間割形式の確認画面下にある「確認」ボタンをクリックします。



※再度追加・修正を行いたい場合は「編集画面へ戻る」をクリックして、登録画面から適宜入力し最後に「確認」ボタンをクリックしてください。



履修登録手続きはこれで終了です。

「トップページ」をクリックすると、学生ポータルメニュー画面に戻ります。

[2] 一覧表形式入力の場合

SPICA - トップページから「履修登録」をクリックします。

登録画面で「一覧表形式入力」をクリックします。

追加ボタンを押して時間割リストを表示し、時間割を選択すると時間割が登録されます。

	月	火	水	木	金	土
1			021118 [生物学] 基礎生物学実験 平田 美智子 [削除]	020219 1単位 [英語] English Discussion Lindskoog Allen [削除]		
2	021112 2単位 [T A T物理学] 熱力学 中村 耀文 [削除]	020051 2単位 [共生人文社会科学] 現代倫理論 大倉 友 [削除]	021118 [生物学] 基礎生物学実験 平田 美智子 [削除]		021110 2単位 [T A T数学] 線形代数学Ⅱ 奥口 卓志 [削除]	
3	021116 2単位 [ライフサイエンス基礎] 生命化学Ⅰ 田出 広司 [削除]	020351 1単位 [第2外国語] F1/初入門Ⅱ 伊藤 直生 [削除]	020551 2単位 [共通科目] 工学部特別講義Ⅰ(都市生活を交 える環境基礎技術) 織見 正明 [削除]	021111 3単位 [T A T数学] 微分積分Ⅱおよび習習 谷田 洋 [削除]	020237 1単位 [英語] Paragraph Writing 藤 祐希子 [削除]	
4	021117 2単位 [ライフサイエンス基礎] 分子生物学Ⅰ 新道 篤史 [削除]		020551 [共通科目] 工学部特別講義Ⅰ(都市生活を交 える環境基礎技術) 織見 正明 [削除]	021111 [T A T数学] 微分積分Ⅱおよび習習 谷田 洋 [削除]		

履修したい科目の時間割コードを入力します。

トップページ > 履修登録 学生一覧画面へ戻る < ログアウト

時間割表形式入力 **一覧表形式入力** 編集結果を保存 確認画面へ

取得科目一覧

時間割コードを入力し、「編集結果を保存」を押すと時間割の内容が表示されます。

時間割検索

履修希望科目									
	学部名	時間割コード	科目名	教員名	曜日・時限	単位	必修	削除	備考
1	工学部	020051	現代倫理論	大倉 茂	火2	2		<input type="checkbox"/>	
2	工学部	020219	English Discussion	Lindskoog Allen	木1	1	必修	<input type="checkbox"/>	
3	工学部	020237	Paragraph Writing	森 祐希子	金3	1	必修	<input type="checkbox"/>	
4	工学部	020351	ドイツ語入門Ⅱ	伊東 道生	火3	1		<input type="checkbox"/>	
5	工学部	020551	工学部特別講義Ⅰ（都市生活を支える環境基盤技術）	細見 正明	水3～4	2		<input type="checkbox"/>	
6	工学部	021110	線形代数学Ⅱ	與口 卓志	金2	2		<input type="checkbox"/>	
7	工学部	021111	微分積分学Ⅱおよび演習	合田 洋	木3～4	3		<input type="checkbox"/>	
8	工学部	021112	熱力学	中村 暢文	月2	2		<input type="checkbox"/>	
9	工学部	021116	生命化学Ⅰ	早出 広司	月3	2		<input type="checkbox"/>	
10	工学部	021117	分子生物学Ⅰ	新垣 寛史	月4	2		<input type="checkbox"/>	

全ての履修科目の入力が完了したら、画面下の「編集結果を保存」をクリックします。

継続履修科目はありません

編集結果を保存

下のボタンを押すと、申請科目確認画面に移ります。

▼

確認画面へ

トップページ > 履修登録 ↑ページの先頭へ戻る

Copyright ©/2005 Tokyo University of Agriculture and Technology. All rights reserved.

再度同じ画面(一覧表)が表示されますので、一番下の「確認画面へ」をクリックしてください。

継続履修科目はありません

編集結果を保存

下のボタンを押すと、申請科目確認画面に移ります。

▼

確認画面へ

トップページ > 履修登録 ↑ページの先頭へ戻る

Copyright ©/2005 Tokyo University of Agriculture and Technology. All rights reserved.

※登録エラーがない場合

時間割形式の確認画面になります。(この画面での入力是不可)

平成28年度後期						
	月	火	水	木	金	
1			021118 [生物学] 基礎生物学実験 平田 美智子	2単位 020219 [英語] English Discussion Lindskoog Allen	1単位	
2	021112 [T A T物理学] 熱力学 中村 翰文	2単位 020051 [共生人文社会科学] 現代倫理論 大倉 茂	2単位 021118 [生物学] 基礎生物学実験 平田 美智子		021110 [T A T数学] 線形代数Ⅱ 興口 卓志	2単位
3	021116 [ライフサイエンス基礎] 生命化学Ⅰ 早出 広司	2単位 020351 [第2外国語] ドイツ語入門Ⅱ 伊東 道生	1単位 020551 [共通科目] 工学部特別講義Ⅰ(都市生活を支える環境基盤技術) 細見 正明	2単位 021111 [T A T数学] 微分積分Ⅱおよび演習 合田 洋	3単位 020237 [英語] Paragraph Writing 森 祐希子	1単位
4	021117 [ライフサイエンス基礎] 分子生物学Ⅰ 新垣 真史	2単位	020551 [共通科目] 工学部特別講義Ⅰ(都市生活を支える環境基盤技術) 細見 正明	2単位 021111 [T A T数学] 微分積分Ⅱおよび演習 合田 洋		

※登録エラーがある場合

科目一覧の上にエラーの説明が表示されます。

トップページ > 履修登録 学生一覧画面へ戻る < ログアウト

【履修登録エラー科目】 下記科目は、エラーにより登録できない科目です。必ず確認の上、訂正して下さい。訂正が行われない場合は、その科目は履修できません。

時間割コード	科目名	エラー理由
01EL0302i	Paragraph Writing	同じ科目が登録されています
020237	Paragraph Writing	同じ科目が登録されています

時間割表形式入力

時間割コードを入力し、「編集結果を保存」を押すと時間割の内容が表示されます。

履修希望科目								
学部名	時間割コード	科目名	教員名	曜日・時限	単位	必修	削除	備考
農学部	01EL0302i		佐藤 健	月1	1	必修	<input checked="" type="checkbox"/>	重複履修(同一科目2以上申告)
工学部	020051	現代倫理論	大倉 茂	火2	2		<input type="checkbox"/>	
工学部	020219	English Discussion	Lindskoog Allen	木1	1	必修	<input type="checkbox"/>	
工学部	020237		森 祐希子	金3	1	必修	<input checked="" type="checkbox"/>	重複履修(同一科目2以上申告)
工学部	020351	ドイツ語入門Ⅱ	伊東 道生	火3	1		<input type="checkbox"/>	

エラー科目も備考欄に赤く表示されますので、「削除」のチェックボックスにチェックを入れて、「編集結果の保存」→「確認画面へ」の手順を行ってください。



エラーの無い、時間割形式の確認画面になります。

時間割形式の確認画面下にある「確認」ボタンをクリックします。



※再度追加・修正を行いたい場合は「編集画面へ戻る」をクリックして、登録画面から適宜入力、最後に「確認」ボタンをクリックしてください。



履修登録手続きはこれで終了です。
「トップページ」をクリックすると、学生ポータルメニュー画面に戻ります。

[3] 履修登録を行わない場合

4年次後期など、集中講義以外の科目の履修登録の必要が無い場合は以下の手順を行ってください。
(※休学者がこの手順を行なう必要はありません)

「今学期は履修しない」のチェックを入れ、「確認画面へ」をクリックしてください。

The screenshot shows the SPICA (学務情報システム) interface for Tokyo University of Agriculture and Technology. The breadcrumb trail is 'トップページ > 履修登録'. The main content area contains the text '履修登録をしてください。(テスト)'. Below this, there is a radio button labeled '今学期は履修しない' which is selected. An arrow points from this radio button to a button labeled '確認画面へ'. At the bottom, there are two tabs: '時間割表形式入力' (selected) and '一覧表形式入力'. A note at the bottom states: '登録ボタンを押して時間割リストを表示し、時間割を選択すると時間割が登録されます。'

履修登録内容を確認後、画面下の「確認」ボタンをクリックして内容を確認してください。

The screenshot shows the SPICA (学務情報システム) interface for Tokyo University of Agriculture and Technology. The breadcrumb trail is 'トップページ > 履修登録 > 履修登録・確認'. The main content area contains the text: '「今学期は履修しない」を選択をしましたので
今学期は履修登録は行われません。'. Below this, there is a button labeled '編集画面へ戻る'. A note states: '履修登録内容を確認したら、以下の確認ボタンを押してください。'. An arrow points to a button labeled '確認'. At the bottom, there is a copyright notice: 'Copyright ©2009 Tokyo University of Agriculture and Technology. All rights reserved.'

※履修登録を行う場合は「編集画面」に戻って登録手順を行ってください。

[4] 他学科・他コース・他学部・他専攻科目の履修を希望する場合

自学科開講科目以外の履修を希望する場合、原則として科目の担当教員(大学院生は指導教員)等の許可が必要になります。(自学科の教員の許可が必要な場合があります。詳細は各自問い合わせてください。)

時間割形式の履修登録画面で、他学科・他学部等の科目を履修したい曜日時限の「追加」ボタンをクリックすると、履修可能科目一覧がポップアップ表示されます。



「他学科他コース」「他学部」「他専攻」等を選び、履修希望科目を探して「追加」ボタンをクリックします。

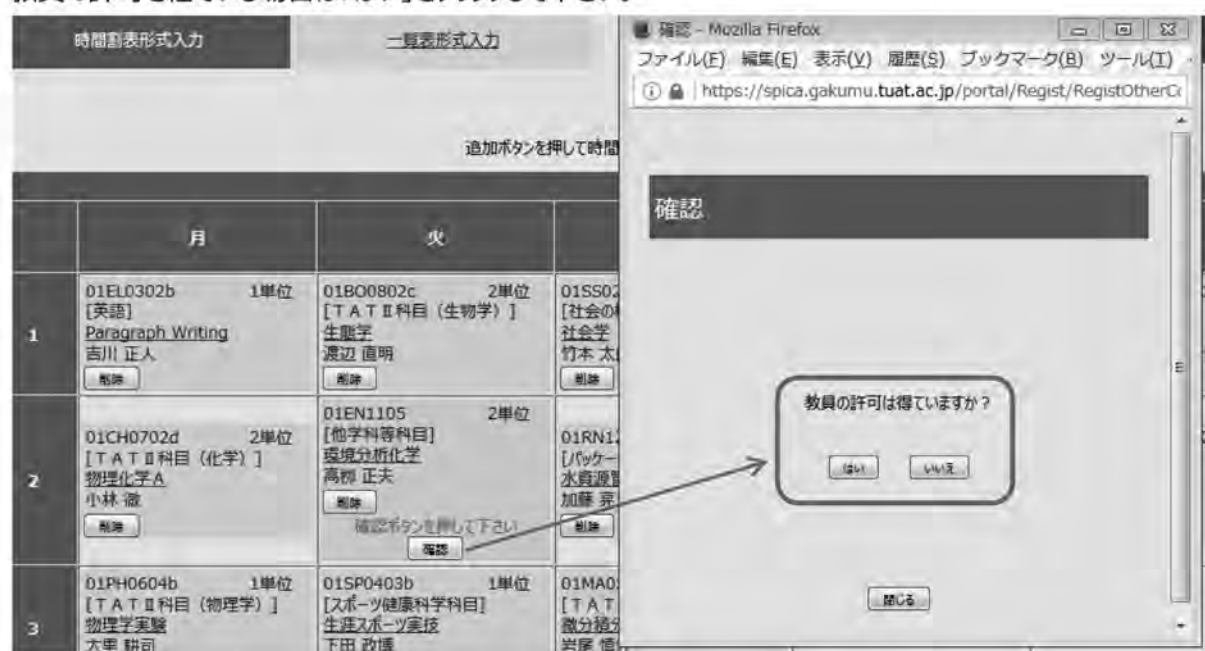
追加した科目はオレンジ色で表示されます。

このままでは登録されませんので、「確認」ボタンをクリックしてください。



確認画面がポップアップ表示されます。

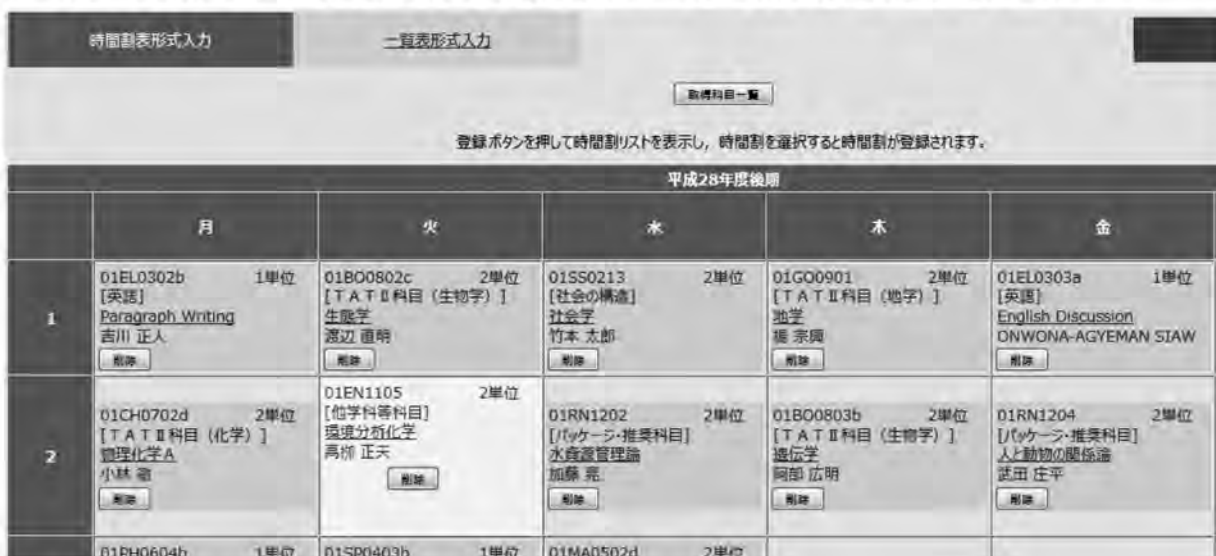
教員の許可を経ている場合は「はい」をクリックして下さい。



※許可無く「はい」をクリックして履修登録した場合、成績評価がつかなくても救済措置はありません。
必ず教員の許可を得てから登録してください。

確認が完了すると、科目が黄色く表示されます。

この状態にならないと、画面下の確認ボタンをクリックした際にエラーとなりますので、注意してください。



※自学科の科目も含め、全ての履修希望科目を入力し終えたら、必ず最終的な確認手順を行なって履修登録完了の画面を表示させてください。

【Ⅲ】各種確認ページの閲覧

ポータル画面から、自分の情報が確認できます。

履修時間割	
シラバス検索	
履修登録	
成績照会	
学籍情報照会	
現在、登録期間外です	
休講情報	現在、随時更新中ですが、教務掲示板で確認して下さい。
補講情報	現在、表示できる情報はありますが、教務掲示板で確認して下さい。
時間割変更情報	教務掲示板で確認して下さい。
教室変更情報	教務掲示板で確認して下さい。
学生呼出情報	現在、表示できる情報はありますが、教務掲示板で確認して下さい。
お知らせ情報	あなたへのお知らせが1件あります

【1】履修時間割

トップページ > 履修時間割

学生一覧画面へ戻る < 印刷用ページ

平成28年度後期

	月	火	水	木	金	土
1			021118 【生物学】 基礎生物学実験 平田 美智子 2単位	020219 【英語】 English Discussion Lindskoog Allen 1単位		
2	021112 2単位 【TAT物理学】 熱力学 中村 暢文	020051 2単位 【共生人文社会科学】 現代倫理論 大倉 茂	021118 【生物学】 基礎生物学実験 平田 美智子		021110 2単位 【TAT数学】 線形代数Ⅱ 興口 卓志	
3	021116 2単位 【ライフサイエンス基礎】 生命化学Ⅰ 早出 広司	020351 1単位 【第2外国語】 ドイツ語入門Ⅱ 伊東 達生	020551 2単位 【共通科目】 工学部特別講義Ⅰ(都市生活を変える環境基礎技術) 細見 正明	021111 3単位 【TAT数学】 微分積分Ⅱおよび演習 合田 洋	020237 1単位 【英語】 Paragraph Writing 森 花希子	
4	021117 2単位 【ライフサイエンス基礎】 分子生物学Ⅰ 新垣 麗史		020551 【共通科目】 工学部特別講義Ⅰ(都市生活を変える環境基礎技術) 細見 正明	021111 【TAT数学】 微分積分Ⅱおよび演習 合田 洋		

- ◆自分の時間割表が確認できます。(入力は不可)
- ◆「印刷用ページ」をクリックすると、A4サイズの印刷が出来ます。
- ◆科目名をクリックすると、シラバス画面が表示されます。

[2] シラバス検索

検索条件を入力し、「検索」ボタンをクリックします。(条件は一つでも複数でも検索可能)



検索された科目の一覧から該当の科目を探し、「詳細」ボタンをクリックします。

シラバス検索(Search syllabus) > シラバス検索結果(Syllabus searching results)

検索条件					
開講年度	開講学部	対象年次	開講期間	曜日	時限
2016年度	農学部				
科目名検索		教員名検索		キーワード検索	
				全文検索	
検索結果					
表示件数 (Display per page) : 50件毎					
開講期	科目名	担当教員	曜日・時限	対象年次	
1 後学期	技術者倫理	吉田 健彦	木2	3~4	詳細
2 後学期	生命倫理	森 禎徳	木2	3~4	詳細
3 後学期	自然保護文化論	土屋 俊幸	木2	3~4	詳細
4 後学期	シエンダー論	中村 江里	水2	3~	詳細
5 前学期	共生社会政策論	吉田 央	水1	3~	詳細
6 前学期	国際平和論	渡邊 司	水1	3~	詳細
7 前学期	哲学	澤 佳成	水1	3~	詳細
8 後学期	文学・芸術学	高橋 在也	水2	3~	詳細
9 前学期	心理学	甲田 菜穂子	水1	3~	詳細
10 後学期	心理学	武田 庄平	水2	3~	詳細

シラバスが表示されます。

「印刷用ページ」をクリックして、印刷する事も出来ます。

印刷用ページ

科目名[英文名]			
分析科学 [Analytical Science]			
区分	選択必修	単位数	2
対象学科等	対象年次	開頭時期	前学期
授業形態	時間割番号	011305	
責任教員[ローマ字表記]			
田中 治夫 [TANAKA Haruo]			
所属	農学部	研究室	2-221
		メールアドレス	haruo@cc.tuat.ac.jp

概要

生物生産学科の生産技術環境系・植物生産系・動物生産系の3つの科目系において、それぞれの研究室で使われている分析手法およびその原理を、実際にその分析手法を用いて研究をおこなっている教員が講義する。

到達基準

学生が、分析化学、生物個体群・集団の解析、タンパク質の生化学的解析、遺伝子の分子生物学的解析の分析の方法と原理を理解できるようになり、生物生産学科の卒業論文等の研究に応用できるようになる。

授業内容

第1回：ガイダンス・分析化学の基礎1（田中治）分光光度論（4/15）小テスト
第2回：分析化学の基礎2（大津）カラム、クロマトグラム（4/22）小テスト
第3回：分析化学の基礎3（藤井）質量分析計、その他の天然有機化合物の構造解析法（4/29）小テスト
第4回：生物個体群・集団の解析1（大川）量的形質の生態生理、遺伝学的解析（5/6）レポート
第5回：生物個体群・集団の解析2（横山岳）形質マーカーを用いた遺伝的解析（5/13）レポート
第6回：生物個体群・集団の解析3（伴）画像解析による根系調査（5/20）小テスト
第7回：生物個体群・集団の解析4（本林）個体群の密度（5/27）小テスト
第8回：生物個体群・集団の解析5（竹村）行動調査、社会構造解析（6/3）小テスト
第9回：タンパク質の生化学的解析1（金勝）SDS-PAGE、二次元電気泳動、プロテオミクス（6/10）小テスト
第10回：タンパク質の生化学的解析2（新井克）抗原抗体反応（6/17）小テスト
第11回：遺伝子の分子生物学的解析1（鈴木栄）サザン・ノーザン分析、プロモーター解析（6/24）レポート
第12回：遺伝子の分子生物学的解析2（山田哲）リアルタイムPCR、RNAi法（7/1）小テスト
第13回：遺伝子の分子生物学的解析3（佐藤幹）クローニング、DGGE（7/8）小テスト
第14回：遺伝子の分子生物学的解析4（岡崎）メタゲノム・メタトランスクリプトーム解析（7/15）小テスト
第15回：遺伝子の分子生物学的解析5（阿部）ゲノム解析（7/22）小テスト

履修条件・関連項目

[3] 成績照会

ポータル画面で、「成績照会」をクリックすると、個人の過去の成績一覧を参照する事が可能です。

SPICA (学籍情報システム) 国立大学法人 東京農工大学 TAT

トップページ > 成績照会 学生一覧画面へ戻る < ログアウト

成績明細の表示

過去の全成績を表示

対象年度・学期の成績を表示 [] から []

表示する

成績集計値・GPAの表示

表示する

各種試験結果の表示

表示する

[4] 学籍情報照会

氏名・学籍番号・所属学科などの基本情報、連帯保証人の住所・氏名、休学の履歴などを確認出来ます。

※住所変更・改姓等があった場合は、各地区事務部学生支援室まで速やかに申し出てください。

SPICA (学籍情報システム) 国立大学法人 東京農工大学 TAT

トップページ > 学籍情報照会 学生一覧画面へ戻る < ログアウト

個人情報を含んだページを表示しようとしております。
よろしければ以下のボタンを押して下さい。

表示

トップページ > 学籍情報照会 ↑ページの先頭へ戻る

Copyright (C)2005 Tokyo University of Agriculture and Technology. All rights reserved.

[5] 各種お知らせの閲覧について

休講のお知らせや時間割の変更などを確認する事が出来ます。

⌘	履修時間割	↗	
⌘	シラバス検索	↗	
⌘	履修登録	↗	
⌘	成績照会	↗	
⌘	学籍情報照会	↗	
⌘	現在、登録期間外です	↗	
⌘	休講情報	➤	現在、随時更新中ですが、教務掲示板で確認して下さい。
⌘	補講情報	➤	現在、表示できる情報はありますが、教務掲示板で確認して下さい。
⌘	時間割変更情報	➤	教務掲示板で確認して下さい。
⌘	教室変更情報	➤	教務掲示板で確認して下さい。
⌘	学生呼出情報	➤	現在、表示できる情報はありますが、教務掲示板で確認して下さい。
⌘	お知らせ情報	➤	あなたへのお知らせが1件あります

※全ての情報が記載されるわけではありません。
必ず各学部、各大学院の掲示板等も確認するようにしてください。

SPICA basic operation procedure (for students)

(Tokyo University of Agriculture and Technology Student Information System)

[I] Access → login method

Click on "Student Life" from the top tab "Student Life / Employment Advancement"
official website of Tokyo University of Agriculture and Technology (<http://www.tuat.ac.jp/>)



Click "Information on using the School Information System (SPICA)".



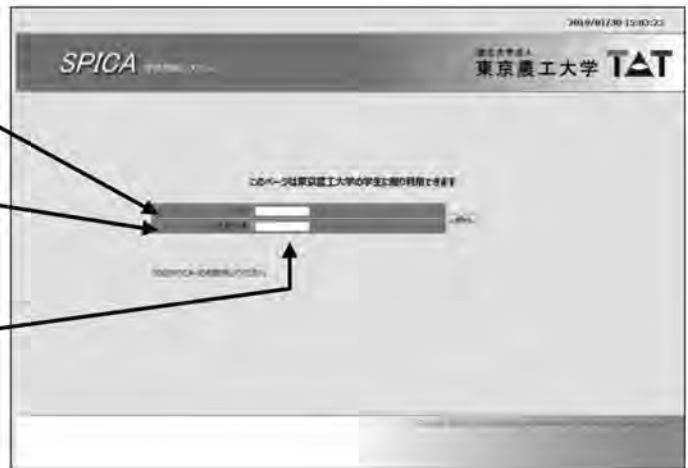
Click on "SPICA Academic Information System Login Entry" to display the login screen.



● Enter your student ID number

● Enter your password

● Click [ログイン(login)]



○ Manual for SPICA

○ Change passwords

○ Web-mail

○ View your (course) timetable

○ Search for syllabus

○ Register courses

○ View academic (credit) record

○ View personal student status

Official notices on

○ class cancellations

○ supplementary classes

○ schedule changes

○ classroom changes

○ urgent calls

○ eNews

(Also check the notice boards in front of the Educational Affairs Section.)



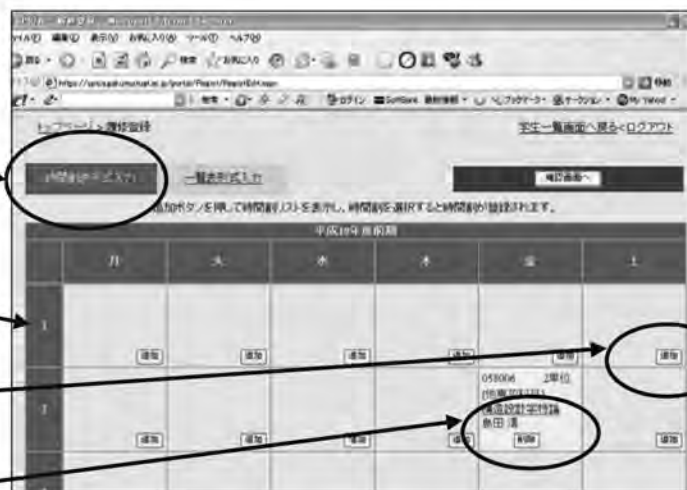
○ [Log out]

【II】 How to register the courses

- Click [履修登録 (Course registration)]



- Calendar timetable



- Period 1 to 7 (時限)
- Click [追加 (Add in)] to enroll in a new course
- Click [削除 (Delete)] to cancel the registered course

- To register the intensive courses, please go to the lower part of the timetable which shows [集中等 (Intensive courses)]



※ If you do not need to register for any courses, please go to page 7.

- Undergraduate school
- Other faculties
- Other departments
- Your department

● Choose the appropriate division for the appropriate course menu

※ To register for your department's courses, please refer to the next page

※ To register for the courses provided by other departments, please refer to page 8

※ The sub-course subject for Department of IEAS cannot be registered through this system. Please follow the instruction of the registrar.

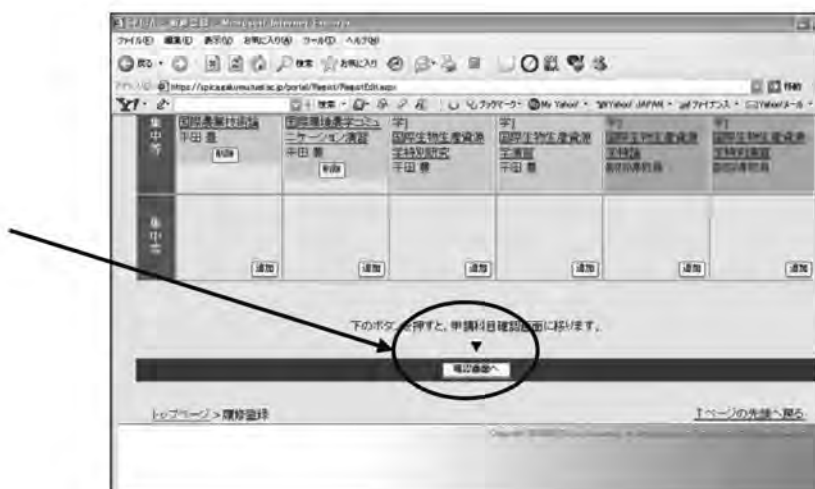


- Name of faculty
- Course code
- Name of course
- Name of the teaching staff
- [Add in]
- No. of credit
- Category of course
 - 「選択」 = 「Elective」
 - 「必修」 = 「Required」
 - 「選必修」 = 「Elective Required」

- Choose [自専攻等 (your own department)] for course list
- Choose courses from the course list and click [追加 (Add in)] for registration



- Click [確認画面へ (Go to confirmation screen)] at the bottom of the screen

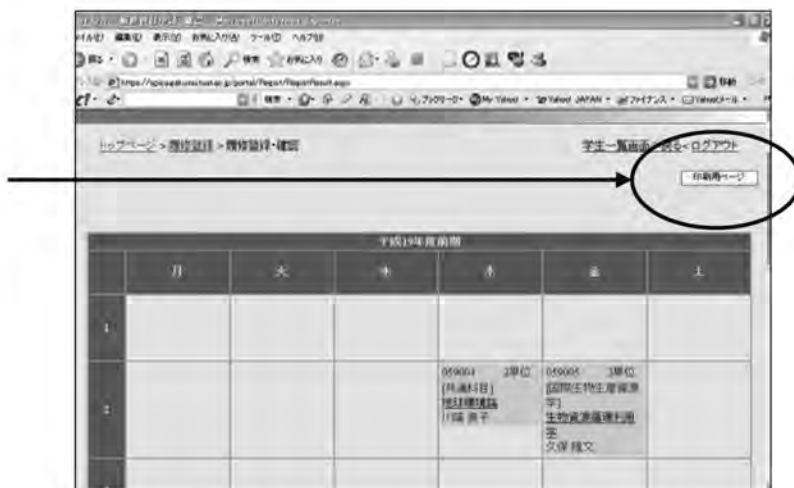


Additional information

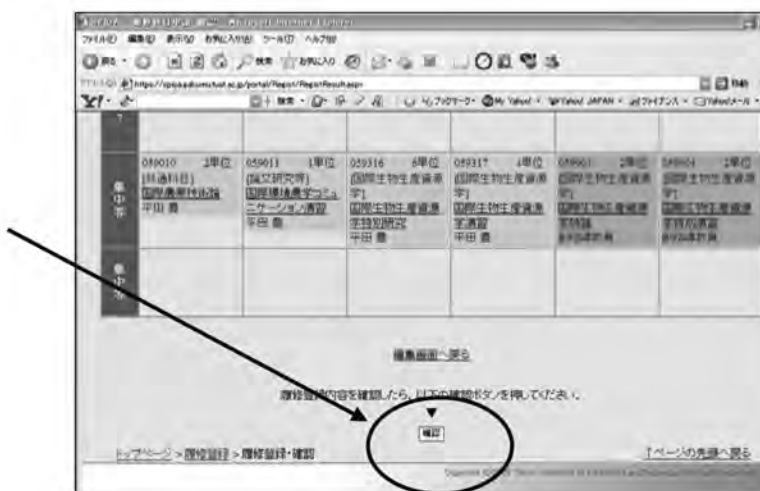
- If the cell turns red, it means error. You have to cancel the registration of the course



- You can print out your timetable by clicking [印刷用ページ (Print out)]



- Click [確認 (Confirm)] at the bottom of the screen to complete the registration



- Then the message [登録が完了しました (Your registration has been completed)] will be displayed. Click [トップページ (Go back to top page)] to reconfirm your registration

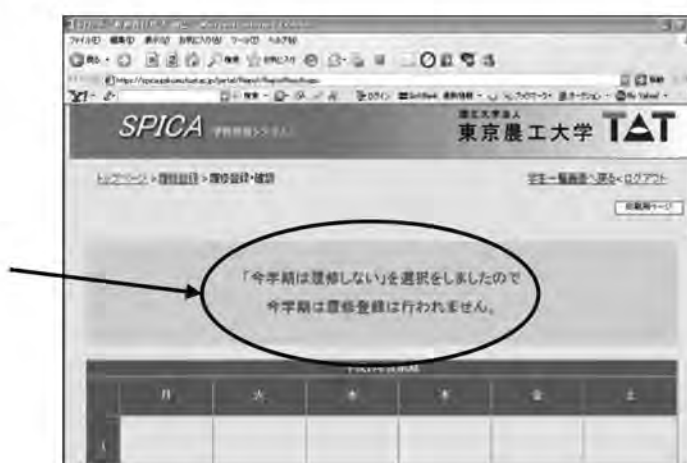


【III】 If you do not register for courses

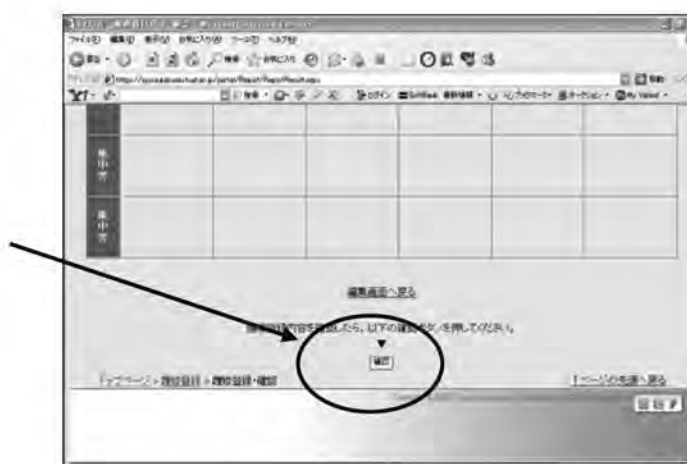
- Find the message [今学期は履修しない (No course registration for this semester)] at the top of the screen
- Check the box
- Then click [確認画面へ (Confirmation screen)]



- The message [今学期・・・ (No registration for this semester)] will be displayed



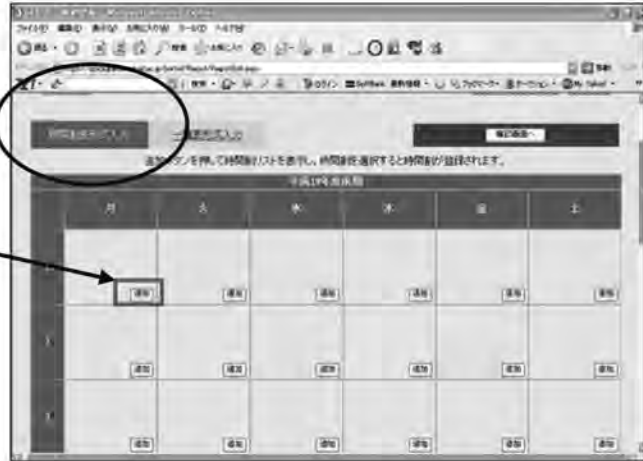
- Click [確認 (Confirm)] at the bottom of the screen



【IV】 How to register for the courses provided by other departments

- Choose the [時間割表形式入力 (Calendar course timetable)]

- Choose the day and click the [追加 (Add in)] for the appropriate course list



- Choose the appropriate division for the appropriate course menu
 - Other departments
 - Other faculties
 - Undergraduate programs

- Click [追加 (Add in)] to register

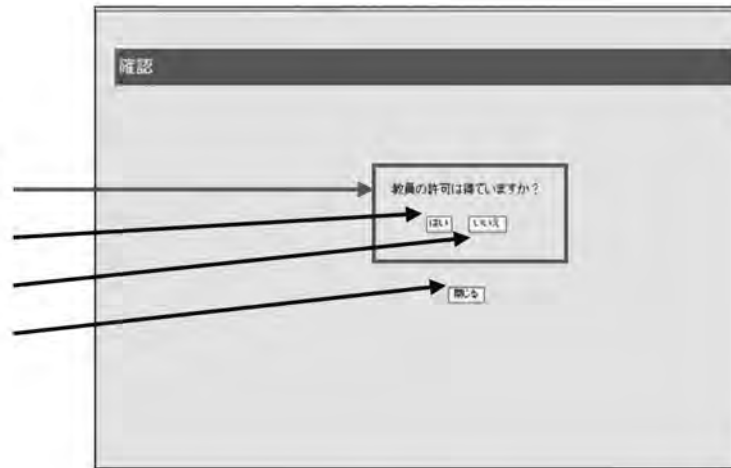


- To cancel the choice, click [削除 (Delete)]

- To confirm the registration, click [確認 (Confirm)]



- [教員の許可は得ていますか？
(Do you get the permission from the teaching staff ?)]
- はい(Yes)
- いいえ(No)
- 閉じる(Close the screen)



- If yes, the cell will turn yellow

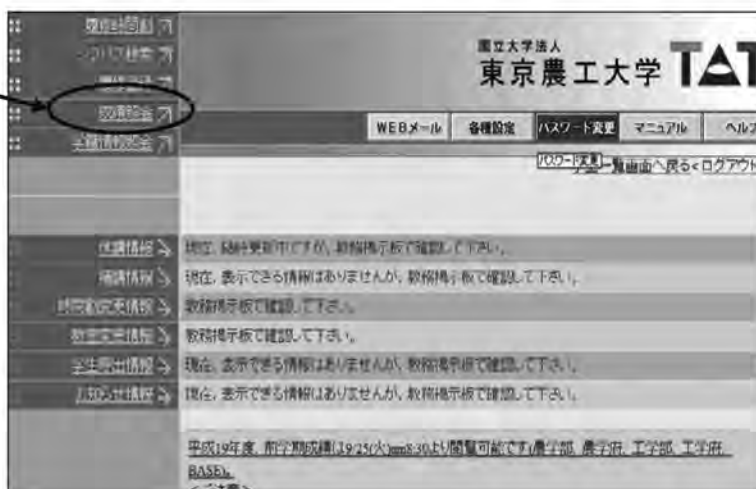


- Click [確認 (Confirm)] at the bottom of the screen



[V] How to view your academic record

- Click [成績照会 (View academic record)]



- Choose one
 - View [The whole past record]
 - or
 - View [designated semester]

- Then click [表示する (Display)]

- View credits earned · GPA, click [表示する (Display)] then go to page 11



- Academic year
- Semester
- Name of course
- Name of teaching staff
- Credit
- Grade (S, A, B, C, D)
- Category of course (elective/required)

年度	評価学期	科目名	教員名	単位	評価	単位区分
[共通科目]						
2006	後期	地域社会開発総論	OPAL SUWUNNAMEK	2	S	必修
2006	後期	国際環境農学特講I	小池 正之	2	A	必修
[専門分野科目]						
-国際生物生産資源学-						
2006	後期	地域持続生物生産技術学	平田 豊	2	A	選択
-国際地域開発学-						
2006	後期	国際開発協力論	竹内 郁雄	2	A	必修
[論文研究等]						
2006	後期	国際環境農学課題別演習	竹内 郁雄	1	A	必修
2006	後期	国際環境農学部門外実習	竹内 郁雄	2	A	必修
1						

General Studies Special field studies 1st 2nd 3rd Research subjects (Thesis) Sub-course Subjects Others

● Credits by category

- 基準単位 (Credits required)
- 修得単位 (Credits earned)

2006年度後期

科目区分別修得状況

	共通科目	専門必修	上級必修	特別必修	論文執筆	上級必修	履修科目	主選科目	自由選択	他学部	他学部
基準単位	6	6			14		4				
修得単位	4	4	2	2	3						
主選科目	総合教養										
基準単位											
修得単位	11										
基準単位											
修得単位											

● Total credits earned

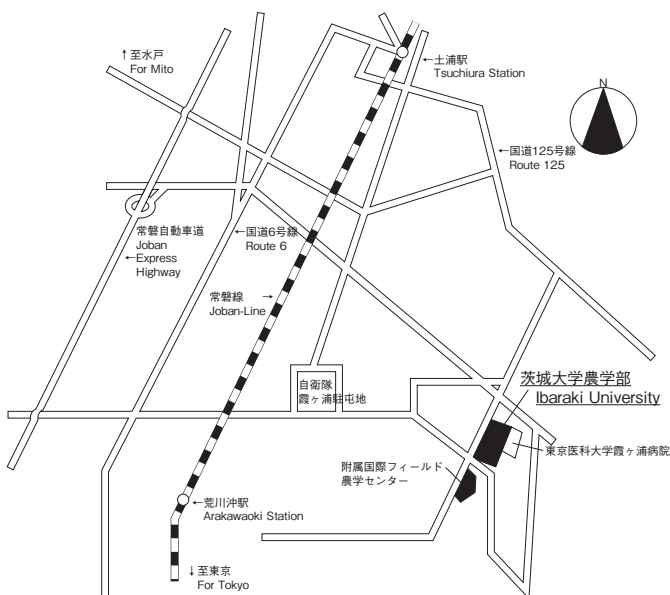
- Required courses
- Elective required courses
- Elective courses
- Total credits
- Others

単位区分別修得状況

	必修	選択必修	選択	合計	他学部
修得単位	3	6		11	

VII 構成大学の地図

Map of Cooperating Universities



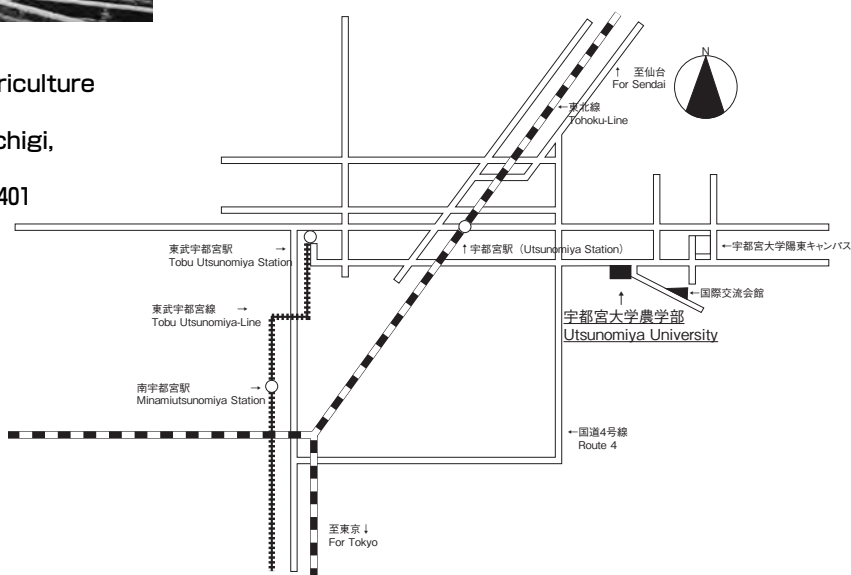
茨城大学農学部

Ibaraki University, Faculty of Agriculture
〒300-0393 茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1
3-21-1, Chuou, Ami-machi, Inashiki-gun, Ibaraki,
300-0393 Japan
TEL 029-887-1261/FAX 029-888-8525



宇都宮大学農学部

Utsunomiya University, Faculty of Agriculture
〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350
350, Mine-machi, Utsunomiya-shi, Tochigi,
321-8505 Japan
TEL 028-636-5398/FAX 028-649-5401



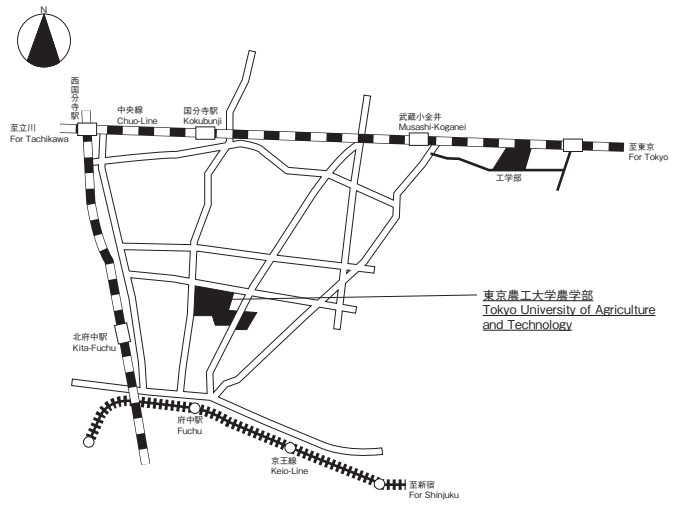


東京農工大学農学部

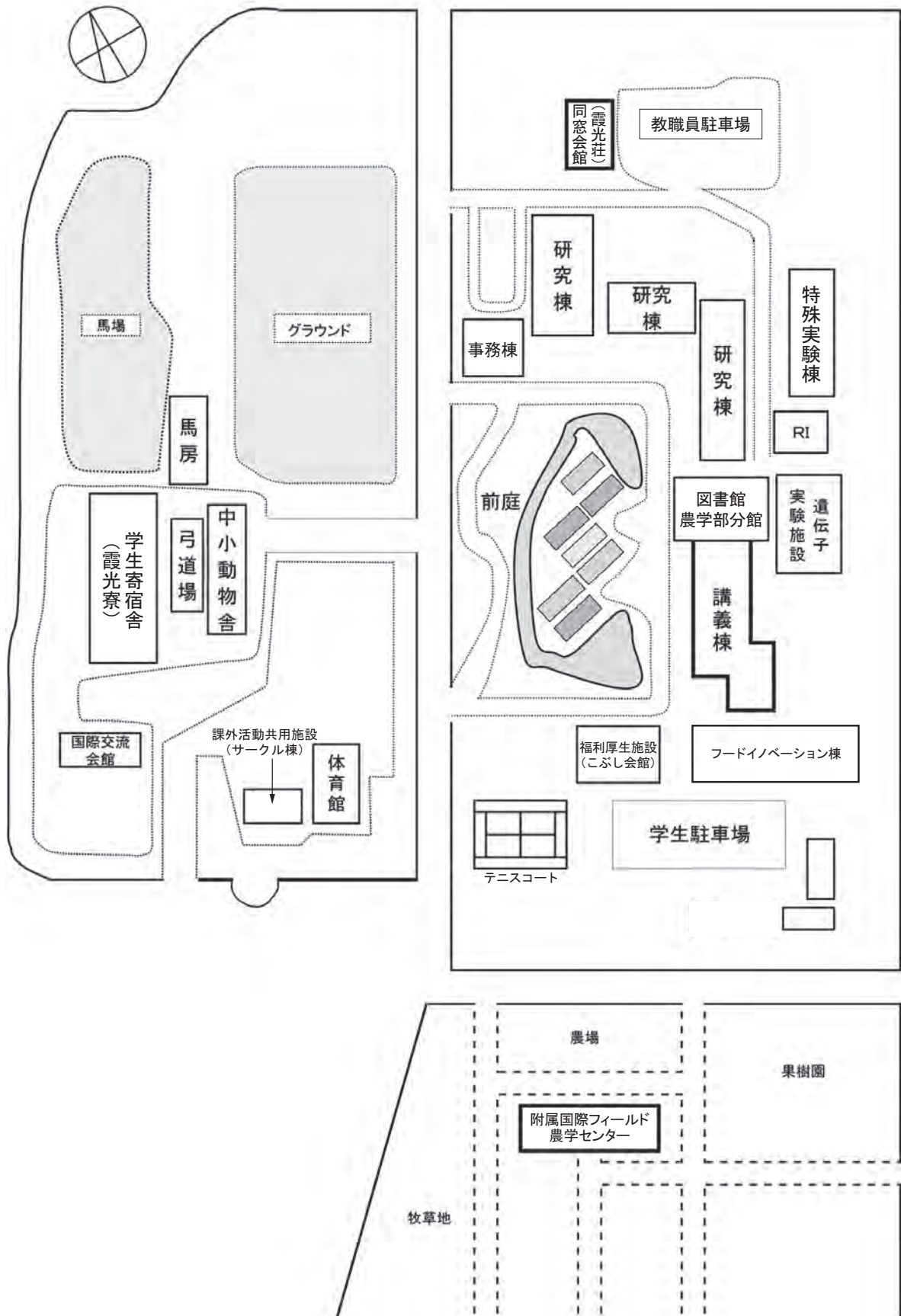
Tokyo University of Agriculture and Technology,
Faculty of Agriculture

〒183-8509 東京都府中市幸町3-5-8
3-5-8, Saiwai-cho, Fuchu-shi, Tokyo,
183-8509 Japan

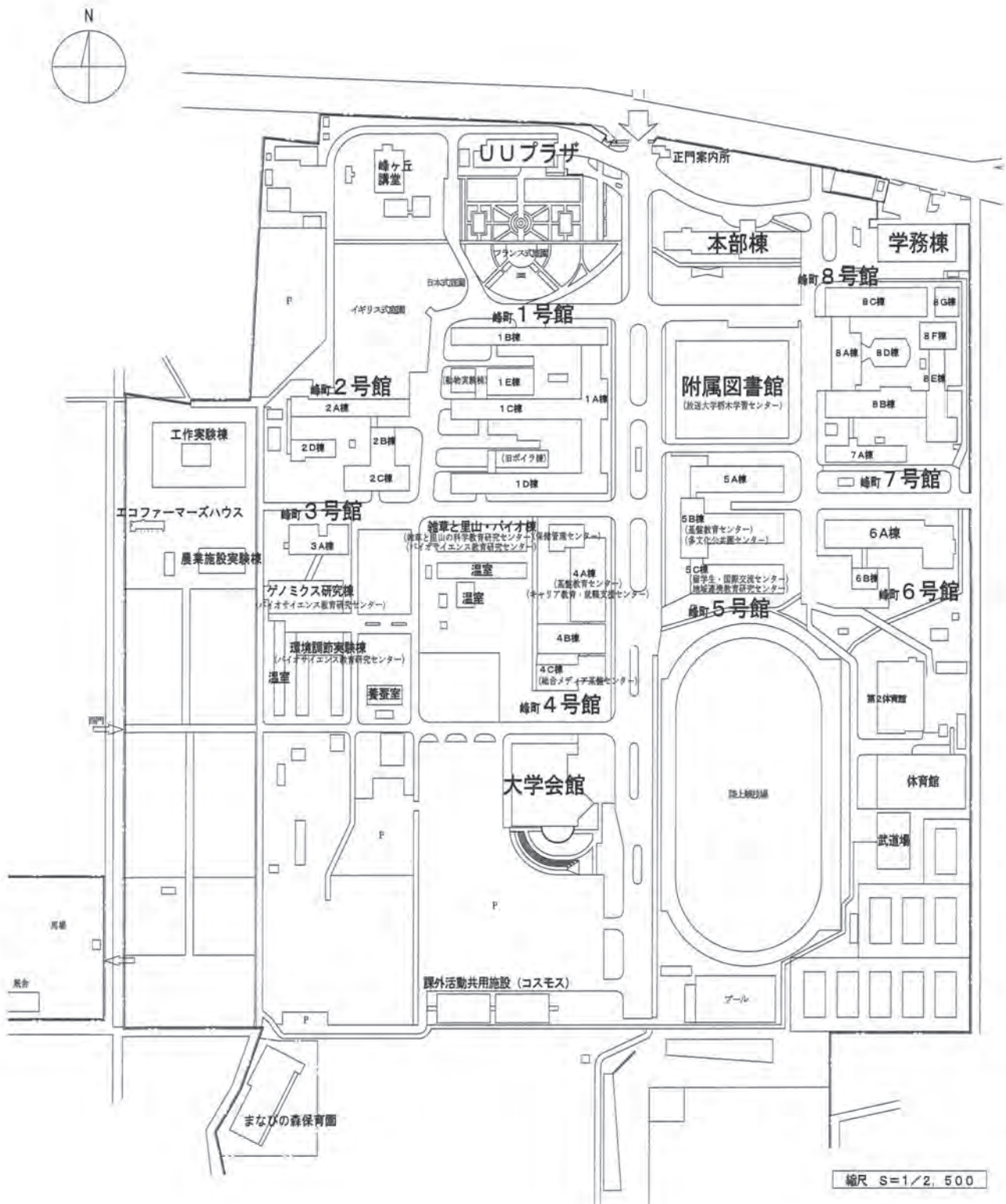
TEL 042-367-5655/FAX 042-360-8830



茨城大学 阿見キャンパス配置図

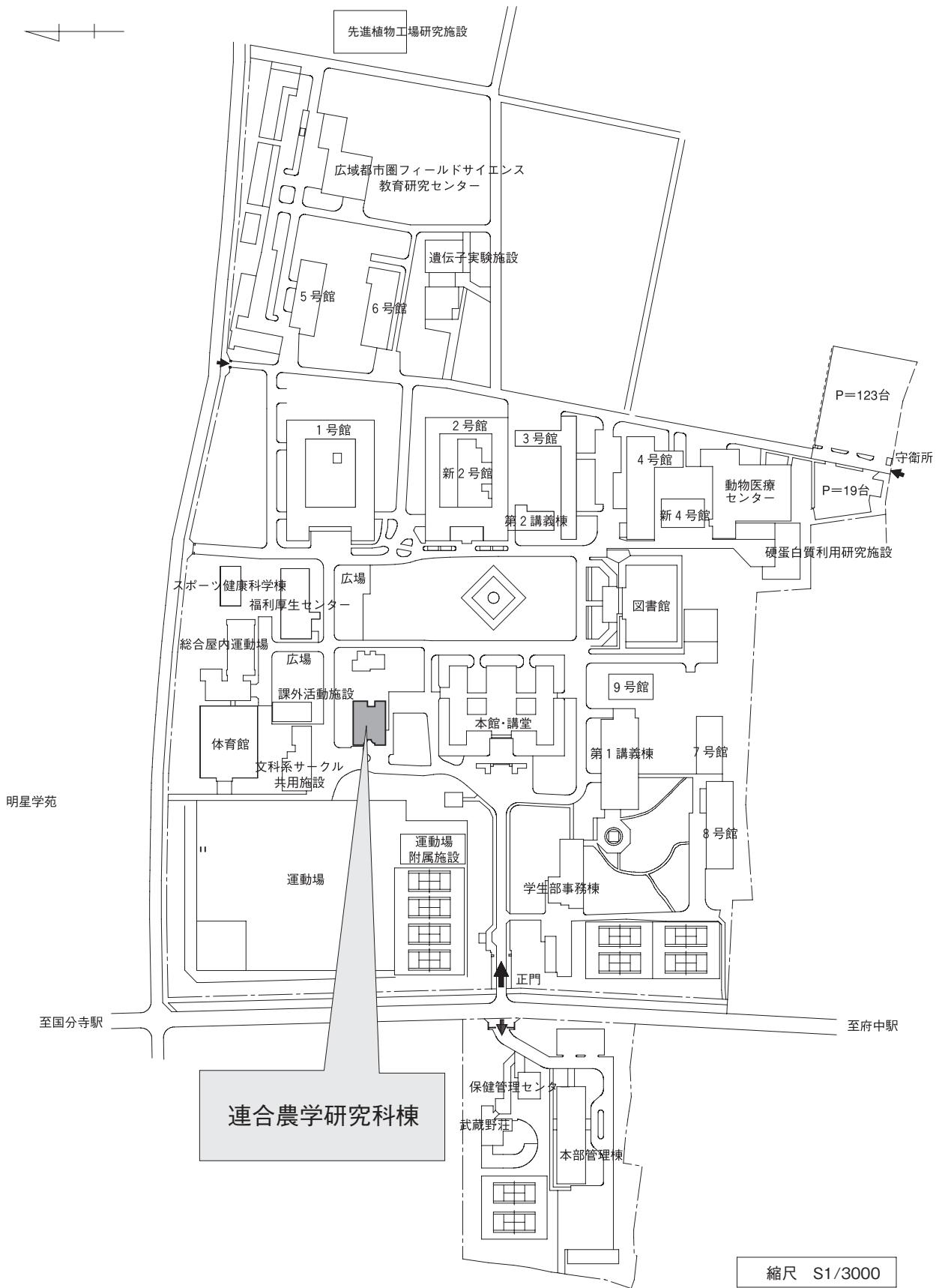


宇都宮大学 峰キャンパス配置図



※学務部、ミニストップ、郵便局は学務棟にあります。

東京農工大学 府中キャンパス配置図





東京農工大学大学院連合農学研究科